平成30年度社員総会

日時：平成30年6月9日(土)
会場：神戸国際会議場　国際会議室

公益社団法人
日本超音波医学会

〒101-0063
東京都千代田区神田淡路町2-23-1
お茶の水センタービル6F
ＵＲＬ：http://www.jsum.or.jp
ＴＥＬ：03-6380-3711
ＦＡＸ：03-5297-3744
E-Mail：office@jsum.or.jp

公益社団法人日本超音波医学会
平成30年度社員総会次第

日時：平成30年6月9日（土）　12時00分～13時00分

会場：神戸国際会議場　国際会議室　（第2会場）

開会		理事長
議長選出		理事長
理事長挨拶		理事長
議題		
1．平成29年度事業報告	（資料1）	総務担当理事
2．平成29年度収支決算報告	（資料2）	財務担当理事
3．平成29年度収支決算監査報告	（資料3）	監　事
4．平成30年度事業計画書（報告）	（資料4）	総務担当理事
5．平成30年度収支予算書等（報告）	（資料5）	財務担当理事
6．平成30･31年度役員の選任	（資料6）	理事長
7．会費滞納状況	（資料7）	理事長
8．功労会員推薦	（資料8）	理事長
9．その他		理事長
議事録署名人の選出		議　長
閉会		議　長

平成30･31年度公益社団法人日本超音波医学会
代　議　員

（自 平成30年4月1日　　至 平成32年3月31日）

代議員	相方　浩	赤坂和美	赤阪隆史	秋山いわき	秋山敏一	蘆田玲子	麻生和信	足立雅樹
	阿部康彦	飯島尋子	飯野貴子	五十嵐達也	池原　孝	石井桂介	石川卓哉	石川英樹
	石本人士	伊集院裕康	依田　広	市塚清健	伊藤隆英	位藤俊一	伊藤　浩	乾　和郎
	伊吹恵里	今井康晴	今井康陽	今村祐志	植木敏晴	浮村　理	打田佐和子	内田政史
	恵荘裕嗣	大川和良	大倉宏之	大槻克文	大手信之	大西哲存	大野栄三郎	小笠原正文
	小形幸代	岡庭信司	小川定信	小川　力	小川眞広	尾辻　豊	乙部克彦	小野尚文
	尾本きよか	小柳正道	片桐　聡	金井　浩	金森　明	神山直久	亀田　徹	茅野博行
	狩山和也	川合宏哉	川岸哲也	川崎雅規	川嶋啓揮	川畑健一	川部直人	菊池昭彦
	岸　和弘	岸野智則	木田光広	北野雅之	木原康樹	楠　信也	工藤信樹	工藤正俊
	國井　葉	黒肱敏彦	黒松亮子	桑田知之	合田亜希子	小山里香子	紺野　啓	齊藤弥穂
	坂田好美	櫻井健一	佐々木勝己	笹沼英紀	佐藤秀一	椎名　毅	重田浩一朗	島野俊彰
	志村浩己	下村壯治	陣崎雅弘	鈴木眞一	清家正隆	瀬川知則	関口隆三	田口孝典
	竹川英宏	竹島賢治	竹田欽一	多田俊史	夛田　浩	立花克郎	田中伸明	田中秀和
	田中宏和	田中弘教	田中　守	谷川俊一郎	谷口信行	玉井秀幸	玉野正也	千葉　裕
	茶山一彰	土谷　薫	寺井崇二	土至田　勉	戸原恵二	豊田　茂	豊田秀徳	内藤岳人
	内藤みわ	長井　裕	中河原浩史	中島美智子	仲田文造	中田雅彦	長沼裕子	那須初子
	西上和宏	西川かおり	西田　睦	西村重彦	西村貴士	新田尚隆	丹羽文彦	沼田和司
	野々垣浩二	橋本千樹	橋本秀行	橋本　浩	長谷川潤一	長谷川拓也	長谷川英之	秦　幸吉
	畠　二郎	秦　利之	蜂屋弘之	濱口浩敏	濱滝壽伸	林　秀樹	日浅陽一	日高　央
	平井都始子	平岡　淳	平野　豊	平山みどり	広岡昌史	廣岡芳樹	藤井康友	古市好宏
	古川まどか	古田眞智	穂積健之	前田英明	舛形　尚	増山　理	松岡　隆	松原　浩
	松本賢亮	松本直樹	丸上永晃	丸山紀史	三浦隆生	南　康範	嶺　喜隆	三原修一
	宮越　敬	宮坂陽子	村上　司	森　秀明	森川浩安	安田鋭介	山口　匡	山崎　聡
	山下竜也	山田　晶	山田　聡	山近史郎	山本一博	山本敏樹	湯淺敏典	湯田　聡
	吉田　寛	竜崎仁美	和久井紀貴	和田誠司	和田靖明	渡邉　望	渡邉　学	渡邊幸信

代議員補欠候補者

医学系	171位	的野智光
	171位	石津智子
	173位	杉原誉明
	174位	長川達哉
	175位	宝田　明
理工学系	31位	岡田　孝
	32位	伊藤安啓
	33位	園山輝幸
	34位	竹内真一
	35位	山崎延夫

（資料1）

公益社団法人日本超音波医学会　平成29年度事業報告及び附属明細書

（自平成29年4月1日　　至平成30年3月31日）

［平成29年度事業報告］事業報告は，以下のとおりである。

Ⅰ 会員の現況

（平成30年3月31日現在）

会員種別	平成29年3月31日 現在数	平成30年3月31日 現在数	増減
名誉会員	29	30	＋　1
功労会員	92	95	＋　3
正 会 員	7,112	7,035	－　77
シニア会員	647	727	＋　80
準 会 員	7,194	7,301	＋　107
学生会員	16	10	－　6
賛助会員	13(45口)	13(45口)	0(0口)
合計	15,103	15,211	＋　108

名誉会員(下記 57名)　　(*物故者)

*青柳 健次 *加藤 金正 *菊池 喜充 *田中 憲二 *吉田 常雄 *吉岡 勝哉 *永山 徳郎 *金子 仁郎
*実吉 純一 *古賀 孝 *海老名 敏明 *板原 克哉 *岡 益尚 *奥山 大太郎 *安藤 弘 *井出 正男
*奥島 基良 *中島 茂 *林 周一 *有賀 槐三 *ｼﾞｮﾝ･J･ﾜｲﾙﾄﾞ *ﾌﾛｲﾄﾞ･ﾀﾞﾝ *仁村 泰治 *尾本 良三
*伊藤 健一 *吉川 純一 *岡井 崇 (27名)
和賀井 敏夫 竹原 靖明 福田 守道 渡邉 泱 松尾 裕英 平田 經雄 飯沼 一浩 堤 裕 竹内 久彌
田中 元直 北畠 顕 名取 博 中山 淑 伊東 紘一 伊東 正安 菅原 基晃 大槻 茂雄 棚橋 善克
別府 慎太郎 跡見 裕 遠藤 信行 八木 晋一 田中 幸子 松崎 益徳 千田 彰一 Byung Ihn Choi
森安 史典 Yi-Hong Chou 竹中 克 Seung Hyup Kim (30名)

［公益目的事業　学会誌等出版事業］

Ⅱ 学会誌の発行

和文誌「超音波医学」Vol.44, Supplement, No.３～６と Vol.45, No.１～２の７冊及び英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」Vol.4, No.２～４と Vol.45, No.１の４冊，計11冊を発行した。

		和　文　誌							英　文　誌				論文数 (計)
巻　号		44- Suppl	44-3	44-4	44-5	44-6	45-1	45-2	44-2	44-3	44-4	45-1	
本文ページ数		730	107	85	62	91	121	126	69	55	53	198	
主な論文	総説 (Review article)	－	38 (5)	15 (2)	12 (1)	0 (0)	0 (0)	11 (1)	0 (0)	7 (1)	0 (0)	28 (2)	12
	特集 (State of the Art)	－	0 (0)	27 (6)	0 (0)	35 (5)	36 (5)	46 (7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	23
	解説 (Tutorial)	－	3 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	－	－	－	－	6
	原著 (Original Article)	－	8 (1)	0 (0)	7 (1)	14 (2)	9 (1)	24 (3)	34 (4)	26 (3)	39 (5)	109 (16)	36
	症例報告 (Case Report)	－	15 (3)	6 (1)	9 (0)	0 (0)	19 (3)	7 (1)	22 (5)	15 (4)	6 (1)	39 (9)	27
	技術報告	－	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(Technical note)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
今月の超音波像 (Ultrasound Image of the Month)	－	4 (2)	0 (0)	2 (1)	2 (1)	0 (0)	2 (2)	－	－	－	－	6
Letters to the Editor	－	0 (0)	4 (1)	0 (0)	3 (1)	3 (1)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4
Editorial	－	2	2	1	2	2	2	1	4	1	1	
学術集会プログラム	118	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
学術集会抄録	550	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
会告	－	0	7	7	2	2	4	－	－	－	－	
学会ニュース	－	4	4	4	4	4	4	－	－	－	－	
その他	62	33	16	16	25	42	20	12	10	7	21	

( )内は掲載論文等の数

和文誌の原著論文中，３論文は翻訳論文(論文賞受賞)である。

［公益目的事業　学術集会・講習会等事業］

Ⅲ 学術集会

第 90 回学術集会(会長 谷口 信行)は，平成 29 年 5 月 26 日から 28 日の３日間，栃木県総合文化センター他(栃木県宇都宮市)を会場として開催した。参加人員は 3,323 名，発表内容は，下記のとおり。

第90回学術集会	
一般演題	奨励賞選考口演会　18題（基礎６，循環器４，消化器５，産婦人科３） 一般演題　342題（基礎49，循環器71，消化器85，産婦人科59，乳腺39，甲状腺12，腎・泌尿器10，血管10，運動・眼科・その他７） ポスター　115題（基礎16，循環器18，消化器42，産婦人科18，腎・泌尿器５，血管７，健診・その他７，Oversea２） 合計　475題
特別講演	1)一般診療における総合超音波専門医の実践 2)New advancement of ultrasound in medicine in China 3)Lung ultrasound: a hollistic discipline
特別プログラム	領域横断 シンポジウム 検査士と医師が想像そして創造する未来像　-検査士の役割はどう変わるか，今後の教育制度を考える- 特別企画 1)プライマリ・ケアで役立つ体表臓器超音波診断と実践活用術 2)認定超音波検査士取得のための報告書等作成時のポイントと注意点 基礎工学 シンポジウム 1)定量診断　-何をみている？何が測れる？- 2)HIFUの臨床応用 3)超音波照射と微小気泡が生じる機械的作用を用いた新治療技術 4)光超音波イメージングの新展開 循環器 シンポジウム 1)僧帽弁形成術周術期心エコー 2)成人先天性心疾患の心エコー 3)大動脈弁形成を意識した心エコー 4)心エコー図の正常値とは 5)負荷心エコーの積極活用(虚血以外) 6)心エコー技術のcutting edge Integrated imaging時代における心エコー

	ワークショップ 1)日常臨床における右心系評価 2)我が国の心エコー図検査の実態 3)定量評価の落とし穴 消化器 シンポジウム 1)脂肪性肝疾患の超音波臨床　-up to date- 2)消化器領域における超音波の最新技術 パネルディスカッション 1)慢性膵炎診断における超音波の役割 2)肝繊維化の評価法 3)腹部検診マニュアルの功罪 ワークショップ 1)肝腫瘤に対する穿刺・治療の進歩 2)膵疾患における造影超音波検査の有用性 3)胆道疾患に対する超音波診断 4)小腸疾患の超音波診断 5)肝腫瘍の造影超音波による鑑別診断　-比較的まれな疾患も含めて- 6)腹部領域におけるPoint of care ultrasound　-minimum requirementは何か- 呼吸器 シンポジウム　呼吸器超音波のこれまでとこれから 産婦人科 シンポジウム 1)新しい技術の産婦人科領域への導入 2)国際産婦人科超音波学会(ISUOG)診療ガイドラインについて考える パネルディスカッション 1)生殖医療における超音波の意義と再評価 2)周産期領域における超音波ドプラ法の意義 3)日本超音波医学会としての胎児形態観察項目を考える-日本産科婦人科学会推奨項目との関係- 4)Structural Heart Disease(SHD)のカテーテル治療における心エコーの役割 小児 シンポジウム 小児救急における超音波検査をどう利用するか　-有用性とピットフォール- ワークショップ 縦長心エコー(成長とともに変わる小児心エコーの役割) 乳腺 シンポジウム　乳房再建・豊胸術と超音波検査 パネルディスカッション 1)超音波検査における特異度を上げるには 2)女性のライフサイクルと乳がん　-啓発活動はどうあるべきか- ワークショップ　教育委員会　極めるシリーズ「Her2陽性乳がん」 教育セミナー　知っておきたい乳腺良性疾患 甲状腺 シンポジウム 1)小児甲状腺の超音波診断 2)表在リンパ節の超音波診断 パネルディスカッション　びまん性甲状腺疾患の血流評価 -軽症甲状腺中毒症の鑑別における超音波検査の有用性- ワークショップ　新甲状腺結節結節超音波診断基準策定のための血流評価多施設共同研究　-結節性病変の血流評価の標準化- 耳鼻咽喉科；頭頸部外科 シンポジウム　耳鼻咽喉科；頭頸部超音波診断の普及と展望 脳神経 シンポジウム　超音波による頸動脈病変の標準的評価法2016　-経緯と臨床への応用- パネルディスカッション　脳血管障害に対する超音波診断の新基軸 泌尿器科 シンポジウム　前立腺癌治療の超音波ガイダンス

	パネルディスカッション　アック領域のトップランナーと共に泌尿器科領域の発展を考える -新技術の泌尿器科領域での応用- 血管 シンポジウム 1)血管領域における比較的稀な所見・疾患・病態に遭遇した時，あなたはどう評価し，診断に結びつけますか？ 2)臨床医に聞く治療の実際とUSの役割 ワークショップ　血管エコー標準化の実際と仮題 運動器 シンポジウム　救急医療に役立てる運動器エコー パネルディスカッション　超音波ガイド下生理食塩水注射が果たす臨床的意義 救急POC パネルディスカッション　急性期point-of-care ultrasoundにおける教育 ワークショップ　急性期診療におけるPoint-of-Care Ultrasound　-エビデンスに基づいた新しい活用法- JABTS38 国際シンポジウム　甲状腺結節に関するアジア各国のガイドラインの比較
機器及び安全に関する委員会	安全に関するちょっと難しいクイズ　-クイズに参加して一歩進んだ知識を身に着けよう-
男女共同参画委員会企画	日本超音波医学会が取り組むキャリア支援
栃木県POC超音波ハンズオンセミナー	1)耳鼻咽喉科・頭頸部ハンズオンセミナー 2)肺エコーによる呼吸・循環不全の評価　-BLUE and FALLS Protocol-
企業技術セッション	我が社の技術開発
教育セッション	1)基礎　2題　2)初級　8題　3)中上級　7題
その他	新人賞口演，新技術開発セッション，研究開発班研究成果発表会，ハンズオンセミナー， ランチョンセミナー
機器展示	25社

［公益目的事業　学術集会・講習会等事業］

Ⅳ　地方会学術集会

下記の地方会学術集会を開催した。

a. 北海道地方会学術集会　第47回　会長　山田 聡
平成29年12月23日　於：北海道大学術交流会館(北海道札幌市)　参加者：399名　演題数：59題

b. 東北地方会学術集会
第54回　会長　高野 真澄
平成29年９月10日　於：コラッセふくしま(福島県福島市)　参加者：185名　演題数：40題
第55回　会長　篠崎 毅
平成30年３月11日　於：仙台市中小企業活性化センター(宮城県仙台市) 参加者：322名　演題数：29題

c. 関東甲信越地方会学術集会　第29回　会長　小川 眞広
平成29年11月11日～12日　於：JPタワー ホール＆カンファレンス(東京都千代田区)
参加者：2,341名　演題数：198題

d. 中部地方会学術集会　第38回　会長　山下 竜也
平成29年９月10日　於：金沢大学附属病院宝ホール(石川県金沢市)　参加者：302名　演題数：56題

e. 関西地方会学術集会　第44回　会長　中谷 敏
平成29年９月23日　於：大阪国際会議場(大阪府大阪市)　参加者：1,254名　演題数：110題

f. 中国地方会学術集会　第53回　会長　中井 祐一郎
平成29年９月２日　於：倉敷市芸文舘(岡山県倉敷市)　参加者：390名　演題数：54題

g. 四国地方会学術集会　第27回　会長　渡橋 和政
平成29年10月 21日　於：高知大学医学部(高知県南国市)　参加者：115名　演題数：30題

h. 九州地方会学術集会　第27回　会長　木佐貫 彰
平成29年 12月 23日　於：鹿児島大学郡元キャンパス(鹿児島県鹿児島市)　参加者：603名 演題数：80題

［公益目的事業　学術集会・講習会等事業］

Ⅴ　教育セッション・超音波診断講習会

下記の教育セッション・超音波診断講習会を開催した。

第16回教育セッション
　平成29年５月26日　於：ホテルニューイタヤ(栃木県宇都宮市)　参加者：373名
超音波診断講習会(乳腺)
　平成29年９月24日　於：大宮ソニックシティ(埼玉県さいたま市)　参加者：223名
超音波診断講習会(心エコー)
　平成29年11月５日　於：パシフィコ横浜(神奈川県横浜市)　参加者：196名
超音波診断講習会(血管)
　平成30年１月14日　於：京都リサーチパーク(京都府京都市)　参加者：225名
超音波診断講習会(領域横断)
　平成30年２月24日　於：福岡サンパレスホテル(福岡県福岡市)　参加者：128名

Ⅵ　各種委員会等

［会員相互補助事業］

１．企画委員会(委員長　谷口 信行)

本年度には新たな活動は行わなかった。

［公益目的事業　調査研究事業］

２．機器及び安全に関する委員会（委員長　秋山 いわき）

a.「超音波の安全性」についての調査，啓発活動として，エステサロンなどでのHIFU機器による施術でのトラブルについて，状況調査を行い，対応策を検討した。
b.音響放射力インパルスを伴う超音波の生体組織への影響について，本会ウェブサイトにて勧告を行った。
c.経食道心エコープローブの洗浄について，本会ウェブサイトにて勧告を行った。
d.「超音波生体作用実験ガイドライン」を学会誌に掲載した。
e.超音波診断機器の安全規格に関する最新動向を把握するため，国際電気標準会議(IEC)に委員２名を派遣した。
f.第90回学術集会会期中にパネルディスカッション「機器及び安全に関する最近の研究成果」を実施した。
g.日本画像医療システム工業会から依頼のあった超音波診断装置の添付文書テンプレートについて，記載する内容について検討を行った。

［公益目的事業　学会誌等出版事業］

３．編集委員会(委員長　金井 浩)

a.和文誌「超音波医学」(７冊)：第44巻 Supplement 号，３～６号及び第45巻１・２号並びに英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」(４冊)：第44巻２～４号及び第45巻１号の計11冊を発行した。(Supplement 号については電子版のみ発行した。)　(Ⅱ項参照)
b.投稿要項の倫理規定及び病理の項目を改定した。
c.総説及び特集などの執筆を依頼し，総説９編，特集20編を掲載した。
d.英文誌の契約を見直し，制作費が固定になり掲載論文数及びカラー画像の制限がなくなった。

［公益目的事業　調査研究事業］

４．用語・診断基準委員会(委員長　廣岡 芳樹)

a.医用超音波用語関係
　他学会との交流及び連携を図り，用語の整合性について検討を行う。
b.診断基準関係
1)「超音波による頸動脈病変の標準的評価法(2017)」をウェブサイトに公示した。
2)「超音波による深部静脈血栓症・下肢静脈瘤の標準的評価法」をウェブサイトに公示した。
3)「消化管診断基準」公示に向けて検討を行った。
4)「胆嚢腫瘍診断基準」公示に向けて検討を行った。
5)「脂肪肝の超音波診断基準」公示に向けて検討を行った。
6)「双胎妊娠胎児の標準値」公示に向けて検討を行った。
7)「胎児超音波スクリーニングガイドライン」公示に向けて検討を行った。
8)「非腫瘤性病変乳腺疾患ガイドライン」公示に向けて検討を行った。
9)「乳房造影超音波診断基準」公示に向けて検討を行った。
10)「胸部超音波用語・診断基準」公示に向けて検討を行った。
11)「超音波装置における STC 適正使用」に関する提言について検討を行った。
12)「超音波法によるアキレス腱厚計測の標準化」の公示に向けて検討を行った。

［法人事業／法人管理関係］

５．保険委員会(委員長　森 秀明)

a.引き続き，内保連・外保連に委員を参加させ，関連他学会との情報交換を行った。

b.平成 30 年度診療報酬改定に向けて要望項目について，会員にアンケート調査を行い，次回診療報酬改定に向けての準備を行った。

c.例年のように超音波専門医研修施設宛に各種超音波検査の年間検査件数及び検査に携わる医師や技師の実態把握のためのアンケート調査を行った。

［公益目的事業　国際交流事業］

６．国際交流委員会(委員長　工藤 正俊)

a.公益社団法人日本超音波医学会奨学制度(JSUM Fellowship)関係

「公益社団法人日本超音波医学会奨学制度実施要領」に準拠して下記の活動を行った。

1)2017 年度 JSUM Fellowship 研修生２名の研修を実施した。

2)2018 年度 JSUM Fellowship 研修生を公募し，選考を行った。

3)今後の委員会活動について，委員会を開催して検討を行った。

b.アジア超音波医学学術連合(AFSUMB) ・世界超音波医学学術連合(WFUMB)関係

1)第 13 回 AFSUMB 大会（2018 年５月 23 日～26 日　於：韓国ソウル)に学術，広報などの面で協力した。

2)英文誌(Journal of Medical Ultrasound)，及び AFSUMB と本会ウェブサイトにおいて JSUM Fellowship の募集広告を行った。

3)AFSUMB と WFUMB との Education Program に協力した。

c.超音波医学に関して国際的に活躍される方で本会名誉会員にふさわしい方を検討したが，該当者がなかった。

［公益目的事業　学術集会・講習会等事業］

７．教育委員会(委員長　飯島 尋子)

a.第 90 回学術集会会期中にホテルニューイタヤ（栃木県宇都宮市）を会場として，第 16 回教育セッションを開催した。（Ⅴ項参照）

b.第 91 回学術集会会期中に開催予定の「第 17 回教育セッション」の企画を検討し，開催に向けての準備を行った。

c.超音波診断講習会を計４回実施した。（Ⅴ項参照）

d.平成 30 年度に開催予定の「超音波診断講習会」の企画を検討し，開催に向けての準備を行った。

e.下記の小規模講習会(腹部ハンズオンセミナー)を開催した。

第６回小規模講習会	平成 29 年９月 22 日	於：大垣市民病院(岐阜県大垣市)	参加者：36 名
第７回小規模講習会	平成 29 年９月 22 日	於：北海道大学病院(北海道札幌市)	参加者：30 名
第８回小規模講習会	平成 29 年 11 月 10 日	於：JP タワーホール(東京都千代田区)	参加者：21 名
第９回小規模講習会	平成 29 年３月２日	於：兵庫医科大学病院(兵庫県西宮市)	参加者：19 名
第 10 回小規模講習会	平成 30 年３月 16 日	於：長崎大学病院(長崎県長崎市)	参加者：13 名

f.平成 30 年度に開催予定の「小規模講習会(腹部ハンズオンセミナー)」の企画を検討し，開催に向けての準備を行った。

［収益事業　資格認定事業］

８．超音波専門医制度委員会(委員長　山本 一博)

a.平成 29 年度に指定した研修施設(新規 30 施設，更新 176 施設)に対し，学会誌に公示した(超音波医学第 44 巻３号)。併せて平成 29 年４月１日付で指定証を交付した。

b.第 27 回超音波専門医認定試験を実施し，合格者 77 名に対して専門医の認定・登録を行い，学会誌に公示した(超音波医学第 44 巻６号)。併せて平成 29 年 10 月 1 日付で認定証を交付した（受験申請者数 102 名，書類審査不合者数２名，実受験者数 100 名，合格率 77.0%)。

c.第 23 回超音波専門医資格更新審査を実施し，更新者 340 名，猶予者２名の認定・登録を行い，学会誌に公示した（超音波医学第 44 巻６号)。併せて平成 29 年 10 月 1 日付で更新者に認定証を交付した。

d.平成 29 年度超音波指導医委嘱審査を実施し，新規 68 名，再委嘱 177 名の委嘱を行い，学会誌に公示した(超音波医学第 44 巻６号，第 45 巻１～２号)。併せて平成 29 年 10 月 1 日付（177 名)，同年 12 月 1 日付（59 名)，平成 30 年１月 26 日付(９名)で認定証を交付した。

e.第 28 回超音波専門医認定試験のための試験委員会を組織し，同認定試験実施に関する会告を公示した(超音波医学第 44 巻６号)。

f.第 24 回超音波専門医更新に関する会告を公示した(超音波医学第 44 巻５号)。

g.平成 30 年度研修施設の指定に向けて審査を実施し，新規 28 施設，更新 45 施設を指定した。

h.超音波研修カリキュラムに沿った超音波研修プログラムのモデルを検討した。

i.教育委員会と合同で「超音波専門医研修カリキュラム（第３版）」を作成し，ウェブサイトに掲載した。

j.超音波専門医受験資格の「会員歴」と「研修施設での研修期間」を５年間から３年間に変更した。

K.本制度に関わるウェブサイトページの充実化を図った。

l.本制度に関する会員への啓発を積極的に行った。

m.本制度に関する他学会との連携を深めた。
n.一般社団法人日本専門医機構のヒアリング結果に対し今後の対策を検討した。
o.一般社団法人日本専門医機構の事業に主体的に関わって，専門医制度の資質向上を図った。

［公益目的事業　表彰事業］

９．顕彰委員会(委員長　椎名 毅)

a.第19回特別学会賞の選考を行い，以下の１名に授与した。
田中 幸子（大阪がん循環器病予防センター）

b.第16回松尾賞は該当がなかった。

c.第17回技術賞の選考を行い，以下の２名に授与した。
阿部 康彦（東芝メディカルシステムズ）「３D RV Tracking」
荒井 修（株式会社日立製作所）「３D Sim-Navigator ＜Navigation と Simulation の融合＞」

d.第31回菊池賞(論文賞)の選考を行い，以下の１編に授与した。
「Enhancing effect of phase coherence factor for improvement of spatial resolution in ultrasonic imaging」(J Med Ultrasonics Vo.43, No.1)
Hideyuki Hasegawa (Graduate School of Science and Engineering for Research, University of Toyama)

e.第12回伊東賞(論文賞)の選考を行い，以下の２編に授賞した。
「脂肪肝実質に出現する“簾状エコー”の発生機序に関する考察」(超音波医学 Vo.43, No.5)
神山 直久[1]，住野 泰清[2]，丸山 憲一[3]，松清 靖[2]，和久井 紀貴[2]，篠原 正夫[2]
([1]GE ヘルスケア超音波製品開発部，[2]東邦大学医療センター大森病院消化器内科，[3]東邦大学医療センター大森病院臨床生理機能検査部)
「Associations between increased renal resistive index and cardiovascular events」(J Med Ultrasonics Vo.43, No.2)
Kaoru Komuro[1],Noriko Yokoyama[2],Misaki Shibuya[2],Kazuyuki Soutome[2],Masanori Hirose[1],Kazuya Yonezawa[3],
Teisuke Anzai[1]
([1]Department of Cardiology National Hospital Organization Hakodate Hospital Hakodate Japan
[2]Clinical Laboratory National Hospital Organization Hakodate Hospital Hakodate Japan
[3]Department of Clinical Research National Hospital Organization Hakodate Hospital Hakodate Japan)

f.第18回奨励賞の選考を行い，以下の４名に授与した。
広島 美咲（株式会社日立製作所）
【基礎領域】「振幅トレース法による高精度遅延を用いた開口合成イメージング」
畑澤 圭子（神戸大学医学部付属病院）
【循環器領域】「悪性リンパ腫の患者における抗癌剤投与後の左室収縮能低下を予測する因子の検討」
小屋 敏也（名古屋大学大学院 医学系研究科）
【消化器領域】「膵嚢胞症例背景膵の Shear wave elastography 弾性評価の意義」
三好 剛一（国立循環器病研究センター 周産期・婦人科）
【産婦人科領域】「小動物用超音波イメージングシステムを用いた胎児心不全モデルマウスの探索」

g.第６回新人賞(地方会)の選考を行い，以下の８名に授与した。
［北海道地方会］
常世 晶（北海道大学大学院 情報科学研究科）
【基礎】「電界誘起法により発生した治療用微小気泡の安定化の試み」
［東北地方会］
阿部 珠美（岩手医科大学 内科学講座消化器内科肝臓分野）
【消化器】「慢性肝疾患の線維化評価における Shear Wave Elastography の有用性　-M2BPGi の比較と複合指標の検証-」
［関東甲信越地方会］
飯岡 勇人（筑波大学附属病院 循環器内科）
【循環器】「一酸化炭素中毒による心筋障害の検出に左室長軸方向ストレインが有用であった一例」
［中部地方会］
山本 崇文（豊橋市民病院 消化器内科）
【消化器】「急性胆嚢炎・肝膿瘍の治療中に腹部超音波検査で発見された胆嚢癌の１例」
［関西地方会］
松井 由実（奈良県立医科大学 放射線科・IVR センター）
【消化器】「腺扁平上皮癌と乳頭状腺癌の異なる組織像を画像で描出し得た胆嚢癌の一例」
［中国地方会］
坂本 考弘（島根大学医学部附属病院循環器内科）

【循環器】「Calcified amorphous tumor との鑑別を要した石灰化結節を伴う感染性心内膜炎の１例」

［四国地方会］

山本 健太（香川大学 医学部周産期学婦人科学）

【産婦人科】「新しい３D 超音波を用いて診断した胞状奇胎の２例」

［九州地方会］

田中 利幸（福岡大学筑紫病院 消化器内科）

【消化器】「主膵管型膵管内乳頭粘液性腫瘍で長期経過観察中に切除しえた膵管上皮内癌の一例」

［収益事業　資格認定事業］

10. 超音波検査士制度委員会(委員長　森 秀明)

a. 第 33 回超音波検査士認定試験を実施し，合格者 1,277 名に対して検査士の認定・登録を行い，ウェブサイトに公示した。併せて平成 30 年４月 1 日付で認定証及び検査士カードを交付した。

b. 2018 年超音波検査士・指導検査士資格更新を実施し，検査士（更新者 2,336 名，猶予 49 名）及び指導検査士（更新者５名）の認定・登録を行った。併せて平成 30 年４月 1 日付で認定証を交付した。

c. 第６回超音波指導検査士(腹部領域)認定試験を実施し，合格者１名に対して認定・登録を行い，学会誌に公示した(超音波医学第 45 巻１号)。併せて平成 30 年４月 1 日付で認定証を交付した。

d. 超音波検査士制度の育成と増進を図った。

e. 超音波検査士制度の充実を図った。

f. 超音波指導検査士(腹部領域)認定試験受験者向けに「超音波指導検査士(腹部領域)認定試験のための講習会」を実施した。

［収益事業　資格認定事業］

11. 超音波工学フェロー認定審査委員会(委員長　椎名 毅)

a. 第 19 回超音波工学フェローの公募を実施し,申請者８名に対して認定審査を行い,適格と判定した８名を,平 成 29 年 10 月 1 日付で認定・登録を行い，学会誌に公示した(超音波医学第 44 巻６号)。併せて希望者に認定証を交付した。

b. 第 14 回超音波工学フェロー資格更新を実施し，認定審査を行い，適格と判定した更新者５名の認定，更新猶予者 1 名の承認・登録を行い，学会誌に公示した(超音波医学第 44 巻６号)。併せて平成 29 年 10 月 1 日付で希望者に認定証を交付した。

c. 超音波工学フェロー制度の活性化の議論を行い，対象者となる可能性のある会員への周知を行った。

［公益目的事業　研究開発促進事業］

12. 研究開発促進委員会(委員長　住野 泰清)

a. 平成 29 年度研究開発班設置申請５件の審査を行い，５件(継続２件・新規３件)の開発班の設置を認可した。

b. 平成 29 年度研究会設置申請４件の審査を行い，以下の４件(継続１件・新規３件)の研究会の設置を認可した。

1)基礎技術研究会

2)超音波分子診断治療研究会

3)光超音波画像研究会

4)頸部リンパ節超音波研究会

c. 平成 30 年度研究開発班設置申請に関する会告を公示し，応募書類を審査した。(超音波医学第 44 巻４号)

d. 平成 30 年度研究会設置申請に関する会告を公示し，応募書類を審査した。(超音波医学第 44 巻４号)

e. 第 90 回学術集会会期中に「新技術開発セッション」を実施した。

f. 第 90 回学術集会会期中に「研究成果発表会」を実施した。

［法人事業／法人管理関係］

13. 倫理委員会(委員長　増山 理)

利益相反に関する全体的なマネージメントを行った。

［公益目的事業　学術集会・講習会等事業］

14. 学術集会委員会(委員長　尾辻 豊)

a. 下記の学術集会を開催した。

第 90 回学術集会　会長　谷口信行

平成 29 年 5 月 26 日～28 日　於：栃木県総合文化センター他(栃木県宇都宮市)　(Ⅲ項参照)

b. 学術集会の在り方を考えて，その運営が円滑に行われるように助言した。

c. 本学会として，中長期的に継続させるべきプログラムについて検討した。

d. 第 93 回学術集会会長候補者について,役員及び代議員宛に自薦並びに他薦依頼を行い,それに基づき候補者　を理事会で決定した。

［公益目的事業　学会誌等出版事業］

15. 広報委員会(委員長　千葉 裕)

a. 本会の学会情報を学会誌及びインターネット等により広報を行った。
b. 本会ウェブサイト全般についての管理を行い，利便性の向上を図った。

［公益目的事業　学術集会・講習会等事業］

16. 地方会委員会（委員長　谷口 信行）

a. 地方会に関する事業の発展，充実及び円滑な運営の促進
1）各地方会の事業が円滑に運営されるよう指導及び助言を行った。
2）地方会交付金の算定を行い，交付した。
3）地方会学術集会に関して助言を行った。
4）地方会講習会に関して助言を行った。
5）学術集会委員会と共同して正会員増加に関する検討を行った。
b. 地方会委員会会議及び地方会運営委員長会議を開催し，各地方会相互の連絡を緊密に行った。
c. 地方会を通じて正会員数の増加を推進した。
d. 各地方会学術集会演題受付ウェブシステムを利用し，抄録のウェブ掲載を行った。

［法人事業／法人管理関係］

17. 利益相反委員会（委員長　熊田 卓）

学会員の利益相反に関するマネージメントを行った。

［会員相互補助事業］

18. 男女共同参画委員会（委員長　工藤正俊）

a. 第 90 回学術集会にて男女共同参画シンポジウムを開催した。
b. 男女共同参画に関するアンケートを実施した。
c. 平成 29 年度女性医師支援担当者連絡会に参加した。

［法人事業／法人管理関係］

19. 会員資格審査関係（担当理事　工藤 信樹　鈴木 眞一）

会員の取扱規則に従い，会員資格に関する下記認定の審査を行った。
1）入会希望者及び退会希望者の審査
2）会員資格喪失該当者の審査
3）会員種別変更希望者の審査
4）休会希望者の審査

［法人事業／法人管理関係］

20. 規約関係（担当理事　尾辻 豊　増山 理）

理事長の諮問を受けて，学会運営に関する諸規約の制定及び改正について逐次審議し，作案し，以下の規約等の制定・改正を行った。

1）制定
平成 29 年 4 月 1 日施行
・公益社団法人日本超音波医学会職員育児休業等規則
・公益社団法人日本超音波医学会職員介護休業等規則
平成 29 年 11 月 24 日施行
・公益社団法人日本超音波医学会職員の扶養手当に関する細則
・公益社団法人日本超音波医学会職員の住居手当に関する細則
・公益社団法人日本超音波医学会職員の通勤手当に関する細則
平成 30 年 1 月 26 日施行
・公益社団法人日本超音波医学会個人情報取扱規則
・公益社団法人日本超音波医学会特定個人情報取扱規則

2）改正
平成 29 年 8 月 18 日施行
・公益社団法人日本超音波医学会認定超音波専門医制度規則
・公益社団法人日本超音波医学会認定超音波指導医資格更新実施内規
・公益社団法人日本超音波医学会認定超音波指導医の推薦・委嘱に関する内規
・公益社団法人日本超音波医学会認定超音波検査士認定試験施行規程
・公益社団法人日本超音波医学会認定超音波検査士資格更新実施内規
・公益社団法人日本超音波医学会認定超音波指導検査士資格更新実施内規
・公益社団法人日本超音波医学会認定超音波工学フェロー制度規則
・公益社団法人日本超音波医学会認定超音波工学フェロー資格更新実施内規
平成 29 年 11 月 24 日施行

・公益社団法人日本超音波医学会職員給与規則
・公益社団法人日本超音波医学会懲戒内規
・公益社団法人日本超音波医学会認定超音波専門医制度規則
・公益社団法人日本超音波医学会認定超音波指導検査士規則
・公益社団法人日本超音波医学会認定超音波指導検査士認定試験施行規程
平成 30 年 1 月 26 日施行
・公益社団法人日本超音波医学会職員給与規則
・公益社団法人日本超音波医学会職員退職手当規則
・公益社団法人日本超音波医学会公印規則
平成 30 年 3 月 9 日施行
・公益社団法人日本超音波医学会認定超音波専門医制度規則
・公益社団法人日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設指定に関する内規

3)廃止
平成 30 年 3 月 9 日決定・4 月 1 日施行
・公益社団法人日本超音波医学会役員等及び各種委員会等委員が会議等出席の場合の交通費支給に関する申合せ

［会員相互補助事業］

Ⅳ 日本医学会関係（担当理事　工藤 正俊）

1．日本医学会定時総会に出席した。
2．日本医学会シンポジウムに協力した。
3．平成 29 年度日本医学会分科会用語委員会に出席した。
4．日本医学会研究倫理教育研修会に出席した。

［事業報告の附属明細書］

記載すべき事項はない。

（資料2）

平成29年度決算報告書

１．　財務諸表・附属明細書・財産目録
　１．１　貸借対照表
　　付．貸借対照表　内訳表

　１．２　正味財産増減計算書
　　付．正味財産増減計算書　内訳表

　１．３　財務諸表に対する注記

　１．４　附属明細書

　１．５　財産目録

２．　収支計算書（資金収支計算ベース）

　２．１　収支計算書（資金収支計算ベース）

　２．２　収支計算書（資金収支計算ベース）に対する注記

１．１ 貸借対照表　　平成30年3月31日現在

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	70,634,114	40,924,663	29,709,451
未収入金	819,765	692,678	127,087
前払金	7,467,200	9,176,600	△ 1,709,400
仮払金	5,000,000	13,063,826	△ 8,063,826
流動資産　合計	83,921,079	63,857,767	20,063,312
2.固定資産			
(1)基本財産			
基本財産	36,000,000	36,000,000	0
基本財産　合計	36,000,000	36,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当預金	20,586,010	19,686,010	900,000
減価償却引当預金	2,500,000	2,500,000	0
国際交流基金	4,500,000	4,500,000	0
システム関連基金	1,000,000	0	1,000,000
事務所整備基金	30,000,000	30,000,000	0
学術奨励基金	76,500,000	74,500,000	2,000,000
松尾賞基金	1,000,000	1,000,000	0
研究開発班設置基金	5,000,000	10,000,000	△ 5,000,000
伊東賞基金	17,436,631	18,036,631	△ 600,000
特定資産　合計	158,522,641	160,222,641	△ 1,700,000
(3)その他固定資産			
建物付属設備	184,530	202,983	△ 18,453
什器備品	532,591	444,080	88,511
敷金	15,176,700	15,176,700	0
その他固定資産　合計	15,893,821	15,823,763	70,058
固定資産合計	210,416,462	212,046,404	△ 1,629,942
資産合計	294,337,541	275,904,171	18,433,370
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	3,470,540	7,849,665	△ 4,379,125
前受会費	920,700	1,344,480	△ 423,780
前受金	450,000	409,000	41,000
預り金	155,502	201,495	△ 45,993
会費仮受金	2,130,000	1,813,000	317,000
仮受金	79,864	93,713	△ 13,849
賞与引当金	4,135,652	3,982,067	153,585
流動負債合計	11,342,258	15,693,420	△ 4,351,162
2.固定負債			
退職給付引当金	69,075,120	64,288,420	4,786,700
固定負債合計	69,075,120	64,288,420	4,786,700
負債合計	80,417,378	79,981,840	435,538
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2.一般正味財産	213,920,163	195,922,331	17,997,832
（うち基本財産への充当額）	（ 36,000,000 ）	（ 36,000,000 ）	（ 0 ）
（うち特定資産への充当額）	（ 137,936,631 ）	（ 140,536,631 ）	（ △ 2,600,000 ）
正味財産合計	213,920,163	195,922,331	17,997,832
負債及び正味財産合計	294,337,541	275,904,171	18,433,370

１．１－付　貸借対照表 内訳表　　平成30年3月31日現在

（単位：円）

科目	公益目的事業	収益事業等	法人会計	内部取引消去	合計
Ⅰ 資産の部					
1.流動資産					
現金預金	45,807,659	4,996,366	19,830,089		70,634,114
未収入金	104,220	0	715,545		819,765
前払金	3,418,000	3,877,200	172,000		7,467,200
仮払金	5,000,000	0	0		5,000,000
流動資産　合計	54,329,879	8,873,566	20,717,634	0	83,921,079
2.固定資産					
(1)基本財産					
基本財産	0	0	36,000,000	0	36,000,000
基本財産　合計	0	0	36,000,000	0	36,000,000
(2)特定資産					
退職給付引当預金	0	0	20,586,010	0	20,586,010
減価償却引当預金	0	0	2,500,000	0	2,500,000
国際交流基金	4,500,000	0	0	0	4,500,000
システム関連基金	1,000,000	0	0	0	1,000,000
事務所整備基金	0	0	30,000,000	0	30,000,000
学術奨励基金	76,500,000	0	0	0	76,500,000
松尾賞基金	1,000,000	0	0	0	1,000,000
研究開発班設置基金	5,000,000	0	0	0	5,000,000
伊東賞基金	17,436,631	0	0	0	17,436,631
特定資産　合計	105,436,631	0	53,086,010	0	158,522,641
(3)その他固定資産					
建物付属設備	86,729	37,922	59,879	0	184,530
什器備品	7,687	4,051	520,853	0	532,591
敷金	7,133,049	3,111,224	4,932,427	0	15,176,700
その他固定資産　合計	7,227,465	3,153,197	5,513,159	0	15,893,821
固定資産合計	112,664,096	3,153,197	94,599,169	0	210,416,462
資産合計	166,993,975	12,026,763	115,316,803	0	294,337,541
Ⅱ 負債の部					
1.流動負債					
未払金	116,424	0	3,354,116	0	3,470,540
前受会費	0	0	920,700	0	920,700
前受金	0	450,000	0	0	450,000
預り金	982	0	154,520	0	155,502
会費仮受金	0	0	2,130,000	0	2,130,000
仮受金	0	0	79,864	0	79,864
賞与引当金	0	0	4,135,652	0	4,135,652
流動負債合計	117,406	450,000	10,774,852	0	11,342,258
2.固定負債					
退職給付引当金	0	0	69,075,120	0	69,075,120
固定負債合計	0	0	69,075,120	0	69,075,120
負債合計	117,406	450,000	79,849,972	0	80,417,378
Ⅲ 正味財産の部					
1.指定正味財産	0	0	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0	0	0
2.一般正味財産	166,876,569	11,576,763	35,466,831	0	213,920,163
（うち基本財産への充当額）	（ 0 ）	（ 0 ）	（ 36,000,000 ）	（ 0 ）	（ 36,000,000 ）
（うち特定資産への充当額）	（ 105,436,631 ）	（ 0 ）	（ 32,500,000 ）	（ 0 ）	（ 137,936,631 ）
正味財産合計	166,876,569	11,576,763	35,466,831	0	213,920,163
負債及び正味財産合計	166,993,975	12,026,763	115,316,803	0	294,337,541

１．２ 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで　　（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減	備考
Ⅰ 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用収入	3,600	9,024	△ 5,424	
特定資産運用収入	3,363	11,712	△ 8,349	
入会金収入	1,252,500	1,294,500	△ 42,000	
会費収入	155,318,700	153,916,000	1,402,700	
事業収入	233,436,436	246,752,066	△ 13,315,630	
参加費収入	(76,497,640)	(87,089,758)	(△ 10,592,118)	
共催セミナー収入ほか	(81,003,103)	(84,420,035)	(△ 3,416,932)	
広告収入	(8,296,152)	(9,853,192)	(△ 1,557,040)	
試験・新規認定収入	(46,608,000)	(45,837,000)	(771,000)	
更新認定収入	(15,369,500)	(15,077,500)	(292,000)	
学会誌別刷収入	(159,732)	(260,172)	(△ 100,440)	
資料頒布収入	(4,921,080)	(3,004,820)	(1,916,260)	
著作権・印税収入	(581,229)	(1,209,589)	(△ 628,360)	
寄付金収入	6,841,000	6,505,640	335,360	
補助金・助成金収入	165,000	100,000	65,000	
受取利息収入	14,356	34,621	△ 20,265	
雑収入	172,788	970,204	△ 797,416	
経常収益計	397,207,743	409,593,767	△ 12,386,024	
(2)経常費用				
事業費	335,393,258	399,224,794	△ 63,831,536	
学会誌出版費	(32,865,233)	(50,698,332)	(△ 17,833,099)	
発送経費	(8,695,354)	(8,706,008)	(△ 10,654)	
校正費	(2,460,274)	(6,859,767)	(△ 4,399,493)	
顕彰関係費	(6,596,910)	(5,220,561)	(1,376,349)	
奨学金	(2,400,000)	(2,400,000)	(0)	
給与手当	(31,077,083)	(32,113,312)	(△ 1,036,229)	
臨時雇い賃金	(9,459,216)	(7,940,741)	(1,518,475)	
法定福利費	(5,799,111)	(5,504,615)	(294,496)	
職員交通費	(1,252,553)	(1,091,609)	(160,944)	
会計顧問料	(540,000)	(720,000)	(△ 180,000)	
事務所賃借料	(13,396,623)	(13,199,612)	(197,011)	
文具消耗品費	(12,125,209)	(11,714,233)	(410,976)	
光熱水料	(784,174)	(779,015)	(5,159)	
会場・会議費	(94,861,071)	(132,636,114)	(△ 37,775,043)	学術集会会場費等
印刷費	(21,395,119)	(20,748,444)	(646,675)	
通信・運搬費	(9,602,802)	(9,274,307)	(328,495)	
旅費・交通費	(14,463,129)	(14,472,048)	(△ 8,919)	
頒布資料印刷費	(696,732)	(8,223,190)	(△ 7,526,458)	
WFUMB機関誌購入費	(972,962)	(895,087)	(77,875)	
払込手数料	(362,038)	(189,291)	(172,747)	
システム運営費	(14,575,575)	(14,061,720)	(513,855)	
租税公課	(1,919,243)	(2,277,320)	(△ 358,077)	
業務委託費	(23,033,582)	(29,501,656)	(△ 6,468,074)	
会費・分担金	(3,211,283)	(2,892,921)	(318,362)	AFSUMB分担金を含む
関連行事費	(4,233,333)	(1,747,843)	(2,485,490)	
諸謝金	(12,038,886)	(11,828,012)	(210,874)	
雑費	(114,581)	(58,880)	(55,701)	
賞与引当金繰入額	(2,812,243)	(2,667,984)	(144,259)	
退職給付費用	(3,254,957)	(232,663)	(3,022,294)	
減価償却費	(393,982)	(569,509)	(△ 175,527)	
管理費	43,816,653	43,546,729	269,924	
給与手当	(14,851,947)	(15,082,435)	(△ 230,488)	
会計顧問料	(864,000)	(864,000)	(0)	
福利厚生費	(472,434)	(529,113)	(△ 56,679)	
法定福利費	(2,728,993)	(2,711,231)	(17,762)	
職員交通費	(589,437)	(537,661)	(51,776)	
事務所賃借料	(6,304,293)	(6,501,304)	(△ 197,011)	
事務用機器賃借料	(897,747)	(876,780)	(20,967)	
備品費	(150,541)	(0)	(150,541)	
文具消耗品費	(367,808)	(432,811)	(△ 65,003)	
光熱水料	(369,023)	(383,696)	(△ 14,673)	
事務OA化費	(622,868)	(522,720)	(100,148)	
会場・会議費	(172,180)	(581,574)	(△ 409,394)	
印刷費	(2,101,333)	(1,893,239)	(208,094)	

科目	当年度	前年度	増減	備考
通信・運搬費	(2,084,681)	(1,525,988)	(558,693)	
旅費交通費	(3,081,811)	(4,235,573)	(△ 1,153,762)	
租税公課	(1,227,057)	(1,395,780)	(△ 168,723)	
払込手数料	(1,881,952)	(1,882,554)	(△ 602)	
システム運営費	(196,560)	(162,000)	(34,560)	
会費・分担金	(1,081,100)	(1,084,100)	(△ 3,000)	
保険料	(153,450)	(153,450)	(0)	
業務委託費	(270,000)	(162,000)	(108,000)	
雑費	(440,088)	(436,380)	(3,708)	
賞与引当金繰入額	(1,323,409)	(1,314,083)	(9,326)	
退職給付費用	(1,531,743)	(114,597)	(1,417,146)	
減価償却費	(52,198)	(163,660)	(△ 111,462)	
経常費用計	379,209,911	442,771,523	△ 63,561,612	
当期経常増減額	17,997,832	△ 33,177,756	51,175,588	
当期一般正味財産増減額	17,997,832	△ 33,177,756	51,175,588	
一般正味財産期首残高	195,922,331	229,100,087	△ 33,177,756	
一般正味財産期末残高	213,920,163	195,922,331	17,997,832	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	213,920,163	195,922,331	17,997,832	

１．２－付　正味財産増減計算書　内訳表
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計		収益事業等会計小計	法人会計	内部取引控除	合計
		資格認定事業	会員相互補助事業				
Ⅰ 一般正味財産増減の部							
1.経常増減の部							
(1)経常収益							
基本財産運用収入	0	0	0	0	3,600		3,600
特定資産運用収入	3,363	0	0	0	0		3,363
入会金収入	626,250	0	0	0	626,250		1,252,500
会費収入	77,659,350	0	0	0	77,659,350		155,318,700
参加費収入	76,497,640	0	0	0	0		76,497,640
共催セミナー収入ほか	81,003,103	0	0	0	0		81,003,103
広告収入	8,296,152	0	0	0	0		8,296,152
試験・新規認定収入	0	46,608,000	0	46,608,000	0		46,608,000
更新認定収入	0	15,369,500	0	15,369,500	0		15,369,500
学会誌別刷収入	159,732	0	0	0	0		159,732
資料頒布収入	4,914,080	0	7,000	7,000	0		4,921,080
著作権・印税収入	581,229	0	0	0	0		581,229
寄付金収入	6,841,000	0	0	0	0		6,841,000
補助金・助成金収入	165,000	0	0	0	0		165,000
受取利息収入	1,126	0	0	0	13,230		14,356
雑収入	142,788	0	0	0	30,000		172,788
経常収益計	256,890,813	61,977,500	7,000	61,984,500	78,332,430	0	397,207,743
(2)経常費用							
事業費							
学会誌出版費	32,865,233	0	0	0			32,865,233
発送経費	8,695,354	0	0	0			8,695,354
校正費	2,460,274	0	0	0			2,460,274
表彰関係費	6,596,910	0	0	0			6,596,910
奨学金	2,400,000	0	0	0			2,400,000
給与手当	21,556,940	8,318,933	1,201,210	9,520,143			31,077,083
臨時雇い賃金	8,725,552	733,664	0	733,664			9,459,216
会計顧問料	540,000	0	0	0			540,000
法定福利費	4,050,849	1,535,059	213,203	1,748,262			5,799,111
職員交通費	874,945	331,558	46,050	377,608			1,252,553
事務所賃借料	9,357,935	3,546,165	492,523	4,038,688			13,396,623
文具消耗品費	12,059,256	65,953	0	65,953			12,125,209
光熱水料	547,769	207,575	28,830	236,405			784,174
会場・会議費	88,970,904	5,890,167	0	5,890,167			94,861,071
印刷費	18,179,480	3,215,639	0	3,215,639			21,395,119
通信・運搬費	4,954,843	4,568,428	79,531	4,647,959			9,602,802
旅費・交通費	11,368,987	3,094,142	0	3,094,142			14,463,129
頒布資料印刷費	696,732	0	0	0			696,732
WFUMB機関誌購入費	972,962	0	0	0			972,962
払込手数料	362,038	0	0	0			362,038
システム運営費	14,337,975	237,600	0	237,600			14,575,575
租税公課	1,415,835	503,408	0	503,408			1,919,243
業務委託費	22,512,757	520,825	0	520,825			23,033,582
会費・分担金	3,211,283	0	0	0			3,211,283
関連行事費	4,233,333	0	0	0			4,233,333
諸謝金	8,871,406	3,167,480	0	3,167,480			12,038,886
雑費	21,269	93,312	0	93,312			114,581
賞与引当金繰入額	1,964,435	744,417	103,391	847,808			2,812,243
退職給付費用	2,273,683	861,606	119,668	981,274			3,254,957
減価償却費	362,345	28,473	3,164	31,637			393,982
事業費計	295,441,284	37,664,404	2,287,570	39,951,974	0	0	335,393,258
管理費							
給与手当					14,851,947		14,851,947
会計顧問料					864,000		864,000
福利厚生費					472,434		472,434
法定福利費					2,728,993		2,728,993
職員交通費					589,437		589,437
事務所賃借料					6,304,293		6,304,293
事務用機器賃借料					897,747		897,747
備品費					150,541		150,541
文具消耗品費					367,808		367,808
光熱水料					369,023		369,023
事務OA化費					622,868		622,868
会場・会議費					172,180		172,180
印刷費					2,101,333		2,101,333
通信・運搬費					2,084,681		2,084,681
旅費交通費					3,081,811		3,081,811
租税公課					1,227,057		1,227,057
払込手数料					1,881,952		1,881,952
システム運営費					196,560		196,560
会費・分担金					1,081,100		1,081,100
保険料					153,450		153,450
業務委託費					270,000		270,000
雑費					440,088		440,088
賞与引当金繰入額					1,323,409		1,323,409
退職給付費用					1,531,743		1,531,743
減価償却費					52,198		52,198
管理費計	0	0	0	0	43,816,653	0	43,816,653
経常費用計	295,441,284	37,664,404	2,287,570	39,951,974	43,816,653	0	379,209,911
当期経常増減額	△ 38,550,471	24,313,096	△ 2,280,570	22,032,526	34,515,777	0	17,997,832
他会計振替額	56,599,266			△ 25,602,377	△ 30,996,889	0	0
当期正味財産増減額	18,048,795			△ 3,569,851	3,518,888	0	17,997,832
正味財産期首残高	148,827,774			15,146,614	31,947,943	0	195,922,331
正味財産期末残高	166,876,569			11,576,763	35,466,831	0	213,920,163
Ⅱ 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0			0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0			0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0			0	0	0	0
Ⅱ 正味財産期末残高	166,876,569			11,576,763	35,466,831	0	213,920,163

１．３ 財務諸表に対する注記

１．重要な会計方針

（１）固定資産の減価償却の方法
法人税法に規定する定額法による。

（２）引当金の計上基準
①退職給付引当金
職員に対する退職給与の支給に備えるため、法人都合による期末要支給額を計上している。
②賞与引当金
職員に支給する賞与の支出に充当するため、支給見込額を計上している。

（３）消費税等の会計処理
税込方式によっている。

２．基本財産及び特定資産の増減とその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	備考
基本財産					
定期預金	36,000,000	0	0	36,000,000	
小　計	36,000,000	0	0	36,000,000	
特定資産					
退職給付引当預金	19,686,010	900,000		20,586,010	
減価償却引当預金	2,500,000			2,500,000	
国際交流基金	4,500,000			4,500,000	
システム関連基金	0	1,000,000		1,000,000	
事務所整備基金	30,000,000			30,000,000	
学術奨励基金	74,500,000	2,000,000		76,500,000	
松尾賞基金	1,000,000			1,000,000	
研究開発班設置基金	10,000,000		5,000,000	5,000,000	
伊東賞基金	18,036,631		600,000	17,436,631	
小　計	160,222,641	3,900,000	5,600,000	158,522,641	
合　計	196,222,641	3,900,000	5,600,000	194,522,641	

３．基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産			0	
定期預金	36,000,000	0	36,000,000	0
小　計	36,000,000	0	36,000,000	0
特定資産				
退職給付引当預金	20,586,010	－	－	20,586,010
減価償却引当預金	2,500,000	－	2,500,000	－
国際交流基金	4,500,000	－	4,500,000	－
システム関連基金	1,000,000	－	1,000,000	－
事務所整備基金	30,000,000	－	30,000,000	－
学術奨励基金	76,500,000	－	76,500,000	－
松尾賞基金	1,000,000	－	1,000,000	－
研究開発班設置基金	5,000,000	－	5,000,000	－
伊東賞基金	17,436,631	－	17,436,631	－
小　計	158,522,641	0	137,936,631	20,586,010
合　計	194,522,641	0	173,936,631	20,586,010

４．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	3,690,600	3,506,070	184,530
什器備品	5,770,788	5,238,197	532,591
合計	9,461,388	8,744,267	717,121

５．補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	備考
各種大会会議等開催補助金	公財)鹿児島観光コンベンション協会	0	100,000	100,000	0	注
学会負担金助成	福島県立医科大学	0	65,000	65,000	0	注
合計		0	165,000	165,000	0	

注）当該事業年度内に目的たる支出が完了するため、貸借対照表上の記載はありません。

１．４ 附属明細書

１．基本財産及び特定資産の明細

「公益法人会計基準」の運用指針（平成20年4月11日　平成21年10月16日改正　内閣府公益認定等委員会）に定める附属明細書の記載上の留意事項に従い、財務諸表の注記3及び4に記載しているので、内容の記載を省略している。

２．引当金の明細

引当金の明細は、次のとおりである。　（単位：円）

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	64,288,420	4,786,700			69,075,120
賞与引当金	3,982,067	4,135,652	3,982,067		4,135,652

以上

１．５ 財産目録　　平成30年3月31日現在

（単位：円）

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）			
現金	手許保管	運転資金	192,219
預金	りそな銀行　本郷支店	同上	40,748,952
	りそな銀行　本郷支店	同上	588,728
	りそな銀行　本郷支店	同上	17,546,548
	りそな銀行　本郷支店	同上	1,049,011
	三井住友銀行　神田支店	同上	100,000
	みずほ銀行　本郷支店	同上	2,340,126
	三菱東京UFJ銀行　本郷支店	同上	2,110,957
	三菱東京UFJ銀行　春日町支店	同上	1,069,675
郵便振替	00130-8-93294	同上	4,887,898
未収入金	会費に関する未収額	法人会計の未収分	715,545
	WEB配信に関する未収額	（公益目的事業）出版事業の未収分	104,220
前払金	保険料に関する前払い	法人会計の前払分	172,000
	学術集会補助金分前払い	（公益目的事業）学術集会事業の前払い分	2,500,000
	講習会会場費に関する前払い	（公益目的事業）講習会事業の前払い分	918,000
	試験会場費に関する前払い	（収益事業等）認定事業の前払分	3,877,200
仮払金	学術集会貸付金等	（公益目的事業）学術集会事業の仮払い分	5,000,000
流動資産　合計			83,921,079
（固定資産）			
基本財産			
預金	三井住友信託銀行　芝営業部（定期預金）	公益目的事業に必要なその他の活動の用に供する財産。運用益を管理費に充当	36,000,000
特定資産			
退職給付引当預金	りそな銀行本郷支店（定期預金）	（法人会計）退職給付引当金に対応する積立資産	19,686,010
退職給付引当預金	三井住友銀行神田支店(定期預金)	同上	900,000
減価償却引当預金	りそな銀行本郷支店（定期預金）	法人の管理運営の用に供するために保有している積立資産	2,500,000
国際交流基金	三菱東京UFJ銀行　本郷支店（定期預金）	（公益目的事業）国際交流事業の基金	4,500,000
システム関連基金	りそな銀行本郷支店（定期預金）	（公益目的事業）広報関連事業の基金	1,000,000
事務所整備基金	三菱東京UFJ銀行　春日町支店（定期預金）	法人の管理運営の用に供するために保有している積立資産	30,000,000
学術奨励基金	みずほ銀行　本郷支店（定期預金）	（公益目的事業）調査研究及び教育・啓蒙に関する事業の基金	65,500,000
学術奨励基金	三菱東京UFJ銀行　本郷支店（定期預金）	同上	11,000,000
松尾賞基金	ゆうちょ銀行（定期貯金）	（公益目的事業）顕彰事業の基金	1,000,000
研究開発班設置基金	三菱東京UFJ銀行　本郷支店（定期預金）	（公益目的事業）研究開発班事業の基金	5,000,000
伊東賞基金	みずほ銀行　本郷支店（定期預金）	（公益目的事業）顕彰事業の基金	17,436,631
その他固定資産			
建物付属設備	事務所に付随する設備	共用財産。うち47%は公益目的保有財産として公益目的事業に供し、20．5%は収益事業他に供し、32．5%は管理運営に供している	184,530
什器備品	会議テーブル、椅子、音響システムほか	同上	532,590
什器備品	計測機器	（公益事業）調査研究及び教育・啓蒙に関する事業に供している	1
敷金	事務所借室　お茶の水センタービル	同上	15,176,700
固定資産　合計			210,416,462
資産　合計			294,337,541
（流動負債）			
未払金	未払消費税	（法人会計）消費税未払分	3,200,000
	WEBガイドラインの組版	（公益目的事業）医用超音波の普及事業に関する未払金	116,424
	代議員立候補システム運用	法人会計に関する未払金	54,000
	パソコン等購入	法人会計に関する未払金	89,856
	連絡用はがき印刷	同上	10,260
前受会費	次年度以降会費受入額	法人の運営管理業務に関連した前受金	920,700
前受金	試験・更新に関する受入額	（収益事業等）認定事業の前受金	450,000
預り金	雇用保険に関する預り金	法人の運営管理業務に関連した預り金	154,520
	源泉所得税に関する預り金	公益事業に関連した預り金	982
会費仮受金	新規入会金・初年度会費等に関する受入額	法人の運営管理業務に関連した仮受金	2,130,000
	不明入金等	法人会計の仮受分	79,864
賞与引当金	平成30年6月の職員賞与支給の見込み額	各事業と法人の管理運営業務に関連した引当金	4,135,652
流動負債　合計			11,342,258
（固定負債）			
退職給付引当金	平成29年度末日における法人都合による期末要支給額	各事業と法人の管理運営業務に関連した引当金（簡便法）	69,075,120
固定負債　合計			69,075,120
負債　合計			80,417,378
正味財産			213,920,163

2．1 収支計算書（資金収支計算ベース）
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	予　算　額	決　算　額	増　　減	備　　考
Ⅰ 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	3,600	3,600	0	
入会金収入	1,330,000	1,252,500	77,500	
会費収入	159,123,500	155,318,700	3,804,800	
正会員会費	(95,147,000)	(91,029,000)	(4,118,000)	
シニア会員会費	(7,359,000)	(7,948,700)	(△ 589,700)	
準会員会費	(54,737,000)	(54,481,500)	(255,500)	
学生会員会費	(80,500)	(59,500)	(21,000)	
賛助会員会費	(1,800,000)	(1,800,000)	(0)	
学術集会関係	90,539,600	95,645,797	△ 5,106,197	90回学術集会（開催地：宇都宮）
参加費収入	(40,800,000)	(43,825,000)	(△ 3,025,000)	
共催セミナー収入ほか	(49,739,600)	(51,252,600)	(△ 1,513,000)	
広告収入	(0)	(372,600)	(△ 372,600)	
寄付金収入	(0)	(60,000)	(△ 60,000)	
受取利息	(0)	(991)	(△ 991)	
雑収入	(0)	(134,606)	(△ 134,606)	
地方会関係	49,223,000	65,939,743	△ 16,716,743	
参加費収入	(17,080,000)	(22,882,000)	(△ 5,802,000)	
共催セミナー収入ほか	(23,175,000)	(29,750,503)	(△ 6,575,503)	
広告収入	(4,858,000)	(5,979,120)	(△ 1,121,120)	
資料頒布収入	(0)	(382,000)	(△ 382,000)	
寄付金収入	(4,110,000)	(6,781,000)	(△ 2,671,000)	
補助金・助成金収入	(0)	(165,000)	(△ 165,000)	
受取利息	(0)	(120)	(△ 120)	
編集委員会	1,137,000	2,462,373	△ 1,325,373	
学会誌別刷収入	(180,000)	(159,732)	(20,268)	
広告収入	(800,000)	(1,944,432)	(△ 1,144,432)	
著作権・印税収入	(10,000)	(195,309)	(△ 185,309)	著作権使用料
資料頒布収入	(147,000)	(162,900)	(△ 15,900)	抄録集(CD-ROM)頒布代ほか
研究開発促進委員会	1,000	1,000	0	
特定資産運用収入	(1,000)	(1,000)	(0)	
研究開発班関係	0	549	△ 549	
受取利息	(0)	(9)	(△ 9)	
雑収入	(0)	(540)	(△ 540)	自己資金持ち出し
研究会関係	0	7,648	△ 7,648	
受取利息	(0)	(6)	(△ 6)	
雑収入	(0)	(7,642)	(△ 7,642)	自己資金持ち出し
顕彰委員会	1,900	1,913	△ 13	
特定資産運用収入	(1,900)	(1,913)	(△ 13)	
教育セッション関係	2,053,600	1,274,100	779,500	
参加費収入	(1,800,000)	(1,119,000)	(681,000)	
資料頒布収入	(253,600)	(155,100)	(98,500)	Web配信/DVD
講習会関係	9,369,000	9,464,540	△ 95,540	
参加費収入	(8,500,000)	(8,671,640)	(△ 171,640)	
資料頒布収入	(869,000)	(792,900)	(76,100)	Web配信/DVD
専門医制度委員会	7,475,000	9,730,180	△ 2,255,180	
試験・新規認定収入	(3,080,000)	(3,574,000)	(△ 494,000)	受験料/認定料
更新認定収入	(3,275,000)	(3,415,000)	(△ 140,000)	
資料頒布収入	(1,120,000)	(2,741,180)	(△ 1,621,180)	専門医認定試験問題集
工学ﾌｪﾛｰ認定審査委員会	33,500	27,000	6,500	
新規認定収入	(12,500)	(19,000)	(△ 6,500)	
更新認定収入	(21,000)	(8,000)	(13,000)	
検査士制度委員会	54,226,000	55,347,420	△ 1,121,420	
試験・新規認定収入	(41,750,000)	(43,015,000)	(△ 1,265,000)	受験料・認定料
更新認定収入	(11,900,000)	(11,946,500)	(△ 46,500)	
著作権・印税収入	(576,000)	(385,920)	(190,080)	検査士問題集印税
国際交流委員会	450	450	0	
特定資産運用収入	(450)	(450)	(0)	
WFUMB機関誌関係	760,000	680,000	80,000	@20,000円
企画委員会	0	7,000	△ 7,000	
資料頒布収入	(0)	(7,000)	(△ 7,000)	50周年記念誌
受取利息収入	14,000	13,230	770	
雑収入	10,000	30,000	△ 20,000	
事業活動収入計　　(A)	375,301,150	397,207,743	△ 21,906,593	

科　　目	予　算　額	決　算　額	増　　減	備　　考
2. 事業活動支出				
事業費				
学術集会関係	89,193,118	87,174,320	2,018,798	学術集会補助金:2,500,000円
臨時雇い賃金	(3,989,920)	(0)	(3,989,920)	
会計顧問料	(300,000)	(540,000)	(△ 240,000)	
文具消耗品費	(500,000)	(2,004,432)	(△ 1,504,432)	
会場・会議費	(53,408,290)	(51,700,277)	(1,708,013)	
印刷費	(7,580,050)	(4,596,121)	(2,983,929)	
通信・運搬費	(1,200,000)	(219,086)	(980,914)	
旅費交通費	(2,000,000)	(3,819,877)	(△ 1,819,877)	
払込手数料	(800,000)	(179,586)	(620,414)	
システム運営費	(4,068,576)	(2,289,600)	(1,778,976)	
業務委託費	(10,346,282)	(14,773,520)	(△ 4,427,238)	
各種賞金	(0)	(2,528,896)	(△ 2,528,896)	
関連行事費	(4,000,000)	(3,932,373)	(67,627)	
諸謝金	(1,000,000)	(590,552)	(409,448)	
学術集会(本部)・委員会	542,022	420,281	121,741	
臨時雇い賃金	(100,000)	(0)	(100,000)	
会場・会議費	(38,000)	(0)	(38,000)	
通信・運搬費	(23,000)	(58,201)	(△ 35,201)	
旅費交通費	(381,022)	(362,080)	(18,942)	宇都宮
地方会関係	64,203,000	75,649,857	△ 11,446,857	
臨時雇い賃金	(6,655,000)	(8,454,472)	(△ 1,799,472)	
文具消耗品費	(1,840,000)	(2,936,719)	(△ 1,096,719)	
会場・会議費	(29,212,000)	(33,196,851)	(△ 3,984,851)	
印刷費	(7,729,000)	(11,593,567)	(△ 3,864,567)	
通信・運搬費	(1,542,000)	(2,779,073)	(△ 1,237,073)	
旅費交通費	(1,340,000)	(1,416,584)	(△ 76,584)	
払込手数料	(191,000)	(91,072)	(99,928)	
システム運営費	(836,000)	(2,680,643)	(△ 1,844,643)	
業務委託費	(12,301,000)	(7,739,237)	(4,561,763)	
顕彰関係費	(804,000)	(452,274)	(351,726)	
関連行事費	(0)	(300,960)	(△ 300,960)	
諸謝金	(1,753,000)	(4,008,405)	(△ 2,255,405)	
地方会(本部)・委員会	803,000	838,338	△ 35,338	
会場・会議費	(55,000)	(0)	(55,000)	
通信・運搬費	(20,000)	(3,282)	(16,718)	
システム運営費	(728,000)	(835,056)	(△ 107,056)	
編集委員会	50,681,000	46,781,603	3,899,397	
学会誌出版費	(36,000,000)	(32,865,233)	(3,134,767)	
発送経費	(8,660,000)	(8,627,144)	(32,856)	
校正費	(2,520,000)	(2,450,932)	(69,068)	
諸謝金	(600,000)	(178,191)	(421,809)	
払込手数料	(0)	(4,800)	(△ 4,800)	
システム運営費	(815,000)	(308,880)	(506,120)	
会場・会議費	(114,000)	(95,190)	(18,810)	
通信・運搬費	(0)	(86,004)	(△ 86,004)	
旅費交通費	(1,972,000)	(2,143,960)	(△ 171,960)	
雑費	(0)	(21,269)	(△ 21,269)	
研究開発促進委員会	304,000	170,755	133,245	
文具消耗品費	(2,000)	(1,810)	(190)	
会場・会議費	(90,000)	(22,680)	(67,320)	
通信・運搬費	(12,000)	(12,585)	(△ 585)	
旅費交通費	(200,000)	(133,680)	(66,320)	
研究開発班関係	8,000,000	8,000,549	△ 549	5研究開発班
臨時雇い賃金	(379,700)	(117,080)	(262,620)	
文具消耗品費	(4,427,200)	(6,574,027)	(△ 2,146,827)	
会場・会議費	(258,900)	(588,600)	(△ 329,700)	
印刷費	(517,800)	(0)	(517,800)	
通信・運搬費	(0)	(34,251)	(△ 34,251)	
旅費交通費	(1,510,200)	(664,613)	(845,587)	
払込手数料	(0)	(12,636)	(△ 12,636)	
校正費	(0)	(9,342)	(△ 9,342)	
業務委託費	(906,200)	(0)	(906,200)	

科　　目	予　算　額	決　算　額	増　　減	備　　考
研究会関係	2,000,000	1,671,966	328,034	4研究会
臨時雇い賃金	(0)	(46,000)	(△ 46,000)	
文具消耗品費	(425,000)	(501,862)	(△ 76,862)	
会場・会議費	(510,000)	(29,940)	(480,060)	
印刷費	(760,000)	(916,920)	(△ 156,920)	
通信・運搬費	(65,000)	(38,560)	(26,440)	
旅費交通費	(80,000)	(134,040)	(△ 54,040)	
払込手数料	(0)	(4,644)	(△ 4,644)	
諸謝金	(160,000)	(0)	(160,000)	
顕彰委員会	5,221,900	3,873,904	1,347,996	
顕彰関係費	(4,400,000)	(3,615,740)	(784,260)	各種賞金
文具消耗品費	(20,000)	(9,492)	(10,508)	
会場・会議費	(150,000)	(17,820)	(132,180)	
印刷費	(50,000)	(15,120)	(34,880)	
通信・運搬費	(50,000)	(10,352)	(39,648)	
旅費交通費	(551,900)	(205,380)	(346,520)	
用語・診断基準委員会	2,064,000	592,796	1,471,204	
会費・分担金	(300,000)	(310,000)	(△ 10,000)	日本乳がん検診精度管理中央機構
会場・会議費	(197,000)	(51,312)	(145,688)	
通信・運搬費	(26,000)	(0)	(26,000)	
旅費交通費	(1,541,000)	(115,060)	(1,425,940)	
システム運営費	(0)	(116,424)	(△ 116,424)	
機器及び安全に関する委員会	1,775,000	1,037,056	737,944	
会費・分担金	(200,000)	(200,000)	(0)	日本医療安全調査機構
会場・会議費	(174,000)	(71,926)	(102,074)	
通信・運搬費	(9,000)	(0)	(9,000)	
旅費交通費	(1,392,000)	(765,130)	(626,870)	
教育委員会	588,000	407,245	180,755	
会場・会議費	(25,000)	(17,380)	(7,620)	
通信・運搬費	(5,000)	(1,845)	(3,155)	
旅費交通費	(558,000)	(388,020)	(169,980)	
教育セッション関係	1,957,000	1,227,809	729,191	
頒布資料印刷費	(137,000)	(174,180)	(△ 37,180)	教育セッションWeb配信
業務委託費	(800,000)	(0)	(800,000)	
諸謝金	(600,000)	(567,987)	(32,013)	講師旅費を含む
印刷費	(400,000)	(471,852)	(△ 71,852)	教育セッションテキスト含む
通信・運搬費	(20,000)	(4,220)	(15,780)	
払込手数料	(0)	(9,570)	(△ 9,570)	Web配信手数料
講習会関係	8,542,000	7,336,727	1,205,273	講習会4回
頒布資料印刷費	(526,000)	(522,552)	(3,448)	講習会Web配信
システム運営費	(216,000)	(216,000)	(0)	
業務委託費	(1,600,000)	(0)	(1,600,000)	
諸謝金	(2,640,000)	(1,940,453)	(699,547)	講師旅費を含む
文具消耗品費	(0)	(20,136)	(△ 20,136)	
会場・会議費	(2,280,000)	(3,157,928)	(△ 877,928)	
印刷費	(560,000)	(542,700)	(17,300)	講習会テキスト含む
通信・運搬費	(120,000)	(192,625)	(△ 72,625)	
旅費交通費	(600,000)	(684,603)	(△ 84,603)	
払込手数料	(0)	(59,730)	(△ 59,730)	Web配信手数料
小規模講習会関係	1,500,000	1,849,298	△ 349,298	小規模講習会5回
諸謝金	(1,100,000)	(1,465,818)	(△ 365,818)	講師旅費を含む
臨時雇い賃金	(100,000)	(108,000)	(△ 8,000)	
会場・会議費	(120,000)	(0)	(120,000)	
印刷費	(0)	(43,200)	(△ 43,200)	講習会テキスト含む
通信・運搬費	(20,000)	(0)	(20,000)	
旅費交通費	(160,000)	(232,280)	(△ 72,280)	
専門医制度委員会	4,506,000	4,128,910	377,090	
業務委託費	(180,000)	(162,000)	(18,000)	
諸謝金	(503,000)	(525,000)	(△ 22,000)	
臨時雇い賃金	(48,000)	(0)	(48,000)	
文具消耗品費	(0)	(20,944)	(△ 20,944)	
会場・会議費	(791,000)	(674,460)	(116,540)	
印刷費	(650,000)	(601,560)	(48,440)	
通信・運搬費	(434,000)	(503,855)	(△ 69,855)	
旅費交通費	(1,900,000)	(1,631,760)	(268,240)	
雑費	(0)	(9,331)	(△ 9,331)	

科　　目	予　算　額	決　算　額	増　　減	備　　考
工学フェロー認定審査委員会	256,000	251,780	4,220	
会場・会議費	(13,000)	(17,820)	(△ 4,820)	
通信・運搬費	(23,000)	(6,480)	(16,520)	
旅費交通費	(220,000)	(227,480)	(△ 7,480)	
検査士制度委員会	17,556,000	16,633,898	922,102	
システム運営費	(0)	(237,600)	(△ 237,600)	
業務委託費	(377,000)	(358,825)	(18,175)	
諸謝金	(2,445,000)	(2,642,480)	(△ 197,480)	
臨時雇い賃金	(1,000,000)	(733,664)	(266,336)	
文具消耗品費	(0)	(45,009)	(△ 45,009)	
会場・会議費	(5,767,000)	(5,197,887)	(569,113)	
印刷費	(2,693,000)	(2,614,079)	(78,921)	
通信・運搬費	(3,711,000)	(3,485,471)	(225,529)	
旅費交通費	(1,563,000)	(1,234,902)	(328,098)	
雑費	(0)	(83,981)	(△ 83,981)	
国際交流委員会	5,653,000	5,549,637	103,363	
奨学金	(2,400,000)	(2,400,000)	(0)	
会費・分担金	(2,800,000)	(2,701,283)	(98,717)	AFSUMB分担金
諸謝金	(120,000)	(120,000)	(0)	
会場・会議費	(15,000)	(21,000)	(△ 6,000)	
通信・運搬費	(18,000)	(3,674)	(14,326)	
旅費交通費	(300,000)	(303,680)	(△ 3,680)	
WFUMB機関誌関係	1,190,000	1,041,172	148,828	
WFUMB機関誌購入費	(1,130,000)	(972,962)	(157,038)	
発送経費	(60,000)	(68,210)	(△ 8,210)	
広報委員会	8,022,000	7,902,150	119,850	
システム運営費	(8,000,000)	(7,891,372)	(108,628)	
文具消耗品費	(22,000)	(10,778)	(11,222)	
企画委員会	52,630	0	52,630	
通信・運搬費	(52,630)	(0)	(52,630)	
男女共同参画委員会	372,000	0	372,000	
会場・会議費	(19,000)	(0)	(19,000)	
通信・運搬費	(3,000)	(0)	(3,000)	
旅費交通費	(350,000)	(0)	(350,000)	
事業費計	274,981,670	272,540,051	2,441,619	
管理費				
給与手当	49,855,000	49,911,097	△ 56,097	
会計顧問料	864,000	864,000	0	
福利厚生費	514,000	472,434	41,566	
法定福利費	7,891,000	8,528,104	△ 637,104	
職員交通費	1,573,000	1,841,990	△ 268,990	
事務所賃借料	19,701,000	19,700,916	84	
事務用機器賃借料	873,000	897,747	△ 24,747	
備品費	160,000	150,541	9,459	
文具消耗品費	370,000	367,808	2,192	
光熱水料	1,142,000	1,153,197	△ 11,197	
事務OA化費	700,000	1,139,106	△ 439,106	
会場・会議費	700,000	148,950	551,050	
印刷費	1,532,000	1,432,813	99,187	
通信・運搬費	3,540,000	3,181,232	358,768	
旅費交通費	3,690,000	2,966,911	723,089	
保険料	152,000	153,450	△ 1,450	
租税公課	2,887,000	3,146,300	△ 259,300	消費税
払込手数料	1,932,000	1,881,952	50,048	
システム運営費	450,000	142,560	307,440	
会費・分担金	233,000	481,100	△ 248,100	日本医学会連合・公益法人協会ほか
業務委託費	521,000	0	521,000	
雑費	429,000	440,088	△ 11,088	
保険委員会	743,880	602,600	141,280	
会費・分担金	(600,000)	(600,000)	(0)	内保連、外保連
会場・会議費	(58,880)	(0)	(58,880)	
通信・運搬費	(5,000)	(0)	(5,000)	
旅費交通費	(80,000)	(2,600)	(77,400)	
倫理委員会	0	31,980	△ 31,980	
旅費交通費	(0)	(31,980)	(△ 31,980)	
利益相反委員会	315,600	0	315,600	
会場・会議費	(15,600)	(0)	(15,600)	
旅費交通費	(300,000)	(0)	(300,000)	

科　　目	予　算　額	決　算　額	増　　減	備　　考
規約関係	5,000	0	5,000	
通信・運搬費	(5,000)	(0)	(5,000)	
選挙関係	1,846,000	2,162,757	△ 316,757	
会場・会議費	(40,000)	(23,230)	(16,770)	
印刷費	(432,000)	(668,520)	(△ 236,520)	
通信・運搬費	(970,000)	(1,066,687)	(△ 96,687)	
旅費交通費	(80,000)	(80,320)	(△ 320)	
システム運営費	(54,000)	(54,000)	(0)	
業務委託費	(270,000)	(270,000)	(0)	
管理費計	102,619,480	101,799,633	819,847	
事業活動支出計　(B)	377,601,150	374,339,684	3,261,466	
事業活動収支差額　(C)=(A)−(B)	△ 2,300,000	22,868,059	△ 25,168,059	
Ⅱ　投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定預金取崩収入	6,200,000	5,600,000	600,000	
松尾賞基金取崩収入	(600,000)	(0)	(600,000)	
研究開発班設置基金取崩収入	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)	
伊東賞基金取崩収入	(600,000)	(600,000)	(0)	
投資活動収入計　(D)	6,200,000	5,600,000	600,000	
2. 投資活動支出				
特定預金繰入支出	3,900,000	3,900,000	0	
退職給付引当預金支出	(900,000)	(900,000)	(0)	
学術奨励基金組入支出	(2,000,000)	(2,000,000)	(0)	
システム関連基金支出	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)	
投資活動支出計　(E)	3,900,000	3,900,000	0	
投資活動収支差額　(F)=(D)−(E)	2,300,000	1,700,000	600,000	
Ⅲ　財務活動収支の部				
1. 財務活動収入			0	
財務活動収入計　(G)	0	0	0	
2. 財務活動支出			0	
財務活動支出計　(H)	0	0	0	
財務活動収支差額　(I)=(G)−(H)	0	0	0	
Ⅳ　予備費支出		−	0	
当期収支差額　(J)=(C)+(F)+(I)	0	24,568,059	△ 24,568,059	
前期繰越収支差額　(K)	0	52,146,414	△ 52,146,414	
次期繰越収支差額　(J)+(K)	0	76,714,473	△ 76,714,473	

２．２　収支計算書（資金収支計算ベース）に対する注記

１．資金の範囲
資金の範囲には、現金預金、未収入金、前払金、仮払金、未払金、前受会費、前受金、預り金、会費仮受金及び仮受金を含めている。

２．次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳
次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりである。

	前期末残高	当期末残高
現金預金	40,924,663	70,634,114
未収入金	692,678	819,765
前払金	9,176,600	7,467,200
仮払金	13,063,826	5,000,000
合計（A）	63,857,767	83,921,079
未払金	7,849,665	3,470,540
前受会費	1,344,480	920,700
前受金	409,000	450,000
預り金	201,495	155,502
会費仮受金	1,813,000	2,130,000
仮受金	93,713	79,864
合計（B）	11,711,353	7,206,606
次期繰越収支差額（A－B）	52,146,414	76,714,473

（資料3）

監 査 報 告 書

公益社団法人日本超音波医学会

理　事　長　　工藤　正俊　殿

平成30年4月23日

監　事

監　事

私は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年会計年度における会計および業務監査を行い、次のとおり報告する。

1.　監査の方法の概要

（1）会計監査　　帳簿および関係書類並びに計算書類の正確性を検討した。

（2）業務監査　　理事会およびその他の会議に出席し、理事からの業務報告および関係書類により業務執行の妥当性を検討した。

2.　監査意見

（1）貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録は、会計帳簿の記載と一致し、法人の収支状況および財政状態を正しく示していると認める。

（2）事業報告書の内容は事実であると認める。

理事の職務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する事実はないと認める。

以　上

独立監査人の監査報告書

公益社団法人日本超音波医学会
　理事長　　工藤　正俊　殿

平成 30 年 4 月 23 日
馬目公認会計士事務所

公認会計士　馬目 和明

私は、公益社団法人日本超音波医学会の平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの平成 29 年度の貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにその附属明細書並びに財務諸表に対する注記について監査し、併せて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

この財務諸表等の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。私は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、公益社団法人日本超音波医学会の当該財務諸表等に係る期間の財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

公益社団法人日本超音波医学会と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（資料4）

公益社団法人日本超音波医学会　平成 30 年度事業計画書

（自　平成 30 年４月１日　至　平成 31 年３月31日）

平成 30 年度における本会の事業計画は次のとおりである。

［公益目的事業　学会誌等出版事業］

Ⅰ　学会誌の発行

和文誌「超音波医学」第45巻Supplement号、３号から６号と第46巻１号から２号までの７冊、及び英文誌　「Journal of Medical Ultrasonics」Vol.45 No.２からNo.４とVol.46 No.１の４冊、計11冊を発行し、会員に配付する。

［公益目的事業　学術集会・講習会等事業］

Ⅱ　学術集会

学術集会を下記のとおり年１回開催し、講演抄録は学会誌として発行する。

第91回学術集会　（会長　中谷　敏）

平成30年６月８日～10日　於：神戸国際会議場（兵庫県神戸市）

以降の予定

第92回学術集会　（会長　森　秀明）

平成31年５月24日～26日　於：グランドプリンス新高輪（東京都港区）

第93回学術集会　（会長　金井　浩）

平成32年５月22日～24日　於：仙台国際センター（宮城県仙台市）

［公益目的事業　学術集会・講習会等事業］

Ⅲ　地方会学術集会

下記の地方会の開催を予定している。

a. 北海道地方会学術集会

第48回　会長　太田　嗣人

平成30年10月27日　於：北海道大学学術交流会館（北海道札幌市）

b. 東北地方会学術集会

第56回　会長　菊池　昭彦

平成30年10月14日　於：アイーナ（岩手県盛岡市）

第57回　会長　渡辺　隆紀

平成31年３月３日　於：仙台市中小企業活性化センター（宮城県仙台市）

c. 関東甲信越地方会学術集会

第30回　会長　吉田　幸洋

平成30年10月27日～28日　於：日本都市センター会館（東京都千代田区）

d. 中部地方会学術集会

第39回　会長　水野　智文

平成30年10月8日　於：ウィルあいち（愛知県名古屋市）

e. 関西地方会学術集会

第45回　会長　杉之下　与志樹

平成30年10月20日　於：神戸国際会議場（兵庫県神戸市）

f. 中国地方会学術集会

第54回　会長　荒木　康之

平成30年９月1日　於：広島県医師会館(広島県広島市)

g. 四国地方会学術集会

第28回　会長　高山　哲治

平成30年10月13日　於：徳島大学大塚講堂（徳島県徳島市）

h. 九州地方会学術集会

第28回　会長　立花　克郎

平成30年10月28日　於：福岡国際会議場（福岡県福岡市）

［公益目的事業　学術集会・講習会等事業］

Ⅳ　教育セッション・超音波診断講習会

第17回教育セッション

平成30年６月８日～９日　於：神戸国際会議場(兵庫県神戸市)

超音波診断講習会(乳腺)

実施時期・会場は、平成30年度に決定

超音波診断講習会(心エコー)

平成30年12月１日　於：JA ビル(広島県広島市)

超音波診断講習会(血管)

実施時期・会場は、平成30年度に決定

超音波診断講習会(消化器)

平成30年９月15日　於：THE GRAND HALL(東京都港区)

Ⅴ　各種委員会等

［会員相互補助事業］

１　企画委員会

a. 本会と関連省官庁との連携を強める。

b. その他、理事長より諮問される案件については慎重に審議し、早急に答申するとともに、超音波医学について将来的視野で検討し、委員会独自の提言を行う。

［公益目的事業　調査研究事業］

２　機器及び安全に関する委員会

a.「超音波の安全性」についての調査、啓発活動を行う。

b.「音響放射力の生体への影響検討小委員会」において、音響放射力インパルスの生体への影響について検討を行う。

c.「経腟探触子の消毒法に関する小委員会」において、経腟探触子の消毒法に関する検討を行う。

d.「超音波生体作用実験ガイドライン」を学会誌に掲載するための検討を行う。

e. 超音波診断機器の安全規格に関する最新動向を把握するため、国際電気標準会議(IEC)に委員１名を派遣する。

f. 第 91 回学術集会会期中に特別企画を実施する。

g.「診断用超音波の安全な使用」の改定を行う。

［公益目的事業　学会誌等出版事業］

３　編集委員会

a.和文誌「超音波医学」(７冊)：第45巻 Supplement号、３～６号及び第46巻１・２号並びに英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」(４冊)：第45巻２～４号及び第46巻１号の計11冊を発行し、会員に配付する。

b.総説及び特集などの執筆を依頼する。

[公益目的事業　調査研究事業]

４　用語・診断基準委員会

a.医用超音波用語関係

1)医用超音波用語集改訂を随時行い、本会ウェブサイトに反映する。

2)他学会との交流及び連携を図り、用語の整合性について検討を行う。

b.診断基準関係

1)「消化管診断基準」公示に向けて検討を行う。

2)「胆嚢腫瘍診断基準」公示に向けて検討を行う。

3)「脂肪肝の超音波診断基準」公示に向けて検討を行う。

4)「双胎妊娠胎児の標準値」公示に向けて検討を行う。

5)「胎児超音波スクリーニングガイドライン」公示に向けて検討を行う。

6)「非腫瘤性病変乳腺疾患ガイドライン」公示に向けて検討を行う。

7)「乳房造影超音波診断基準」公示に向けて検討を行う。

8)「胸部超音波用語・診断基準」公示に向けて検討を行う。

9)「超音波装置における STC 適正使用に関する提言」について検討を行う。

[法人事業／法人管理関係]

５　保険委員会

a.引き続き、内保連・外保連に委員を参加させ、関連他学会との情報交換を行う。

b.平成 31 年度診療報酬改定に向けての準備を行う。

c.例年のように各種超音波検査の年間検査件数及び検査に携わる医師や技師の実態把握のためアンケート調査を行う。

[公益目的事業　国際交流事業]

６　国際交流委員会

a.公益社団法人日本超音波医学会奨学制度(JSUM Fellowship)関係

「公益社団法人日本超音波医学会奨学制度実施要領」に準拠して、下記の活動を行う。

1)2018年度JSUM Fellowship研修生の研修を実施する。

2)2019年度JSUM Fellowship研修生を公募し、選考する。

3)今後の国際貢献のあり方について検討する。

b.アジア超音波医学学術連合(AFSUMB)・世界超音波医学学術連合大会(WFUMB)関係

1)2018年にソウル（2018年５月23日～26日）にて開催される第13回AFSUMB大会に学術、広報などの面で協力する。

2)2019年にオーストラリア(2019年９月５日～９日)にて開催される第17回WFUMB大会に学術、広報などの面で協力する。

3)英文誌(Journal of Medical Ultrasonics)及びAFSUMBと本会ウェブサイトにおいてJSUM Fellowshipの募集広告を行う。

4)AFSUMBとWFUMBのEducation Programに協力する。

5)公益社団法人日本超音波医学会の国際化を一層推進するため、新たな交流事業について検討する。

c.超音波医学に関して国際的に活躍されている方で本会名誉会員にふさわしい方を検討し、理事会へ推薦す

る。

［公益目的事業　学術集会・講習会等事業］

7　教育委員会

a. 第 91 回学術集会会期中に神戸国際会議場を会場として、第 17 回教育セッションを開催する。(Ⅳ項参照)

b. 第92回学術集会会期中に開催予定の「第18回教育セッション」を企画し、開催に向けての準備を行う。

c. 平成30年度中に「超音波診断講習会」を計４回実施する。(Ⅳ項参照)

d. 平成31年度に開催する「超音波診断講習会」を企画し、開催に向けての準備を行う。

e. 平成30年度中に「小規模講習会(腹部ハンズオンセミナー)」を８回実施する。

f. 平成31年度に開催する「小規模講習会(腹部ハンズオンセミナー)」を企画し、開催に向けての準備を行う。

［収益事業　資格認定事業］

8　超音波専門医制度委員会

a. 平成 30 年度指定の研修施設に平成 30 年４月１日付けで指定証を交付する。

b. 平成 31 年度研修施設の指定に向けての審査を行う。

c. 第 28 回超音波専門医認定試験を実施し、合格者の登録を行った上で認定証を交付する。

d. 第 29 回超音波専門医認定試験のための試験委員会を組織し、準備を進める。

e. 第 24 回超音波専門医資格更新審査を実施し、更新者の認定・登録を行った上で認定証を交付する。

f. 第 25 回超音波専門医更新に関する会告を公示する。

g. 平成 30 年度超音波指導医の新規自薦申請者を公募した後、新規及び再委嘱候補者の審査を行い、資格条件を満たした候補者に対し委嘱を行った上で委嘱状を交付する。

h. 超音波研修カリキュラムに沿った超音波研修プログラムのモデルを策定する。

i. 本制度に関わるウェブサイトページを充実する。

j. 本制度に関する会員への啓発を積極的に行う。

k. 本制度に関する他学会との連携を深める。

l. 一般社団法人日本専門医機構のヒアリング結果に対し今後の対策を検討する。

m. 一般社団法人日本専門医機構の事業に主体的に関わって、専門医制度の資質向上に資する。

n. 新専門医制度への移行に備え、講習会（共通講習、領域講習）の制定及び研修施設群の構築について対策を進める。

0. 新専門医制度への移行に備え、基本領域学会からサブスペシャルティ領域の承認を得られるように対策を進める。

［公益目的事業　表彰事業］

9　顕彰委員会

a. 第20回特別学会賞の選考を行う。

b. 第17回松尾賞の選考を行う。

c. 第18回技術賞の選考を行う。

d. 第32回菊池賞(論文賞)の選考を行う。

e. 第13回伊東賞(論文賞)の選考を行う。

f. 第19回奨励賞の選考を行う。

g. 第７回新人賞(地方会)の選考を行う。

［収益事業　資格認定事業］

10　超音波検査士制度委員会

a. 第 34 回超音波検査士認定試験を実施する。

b. 第 29 回超音波検査士資格更新を実施する。

c. 第 7 回超音波指導検査士(腹部領域)認定試験を実施する。

d. 第２回指導検査士（腹部領域）資格更新を実施する。

e. 超音波検査士のさらなる育成を図る。

f. 「超音波指導検査士(腹部領域)認定試験のための講習会」を実施する。

［収益事業　資格認定事業］

11　超音波工学フェロー認定審査委員会

a. 第20回超音波工学フェローを公募して、認定審査を行い、適格と判定したものを理事会の議を経て認定し、希望者には認定証を交付する。

b. 第15回超音波工学フェロー資格更新を実施し、更新者の登録を行った上で認定証を希望者へ交付する。

c. 超音波工学フェロー制度の活性化の議論を行い、必要な方策を実施する。

［公益目的事業　研究開発促進事業］

12　研究開発促進委員会

a. 平成30年度研究開発班の設置申請についての審査を行い、研究開発班の設置を認可する。

b. 平成30年度研究会の設置申請についての審査を行い、研究会の設置を認可する。

c. 平成31年度研究会の設置申請の公募を行い、応募書類を審査する。

d. 第91回学術集会会期中に「研究成果発表会」を実施する。

［法人事業／法人管理関係］

13　倫理委員会

倫理に関する事項について検討を行う。

［公益目的事業　学術集会・講習会等事業］

14　学術集会委員会

a. 学術集会の在り方を考えて、その運営が円滑に行われるように助言する。

b. 本学会として、中長期的に継続させるべきプログラムについて検討し、各種委員会にて検討していただくよう提言する。

c. 第 94 回学術集会会長候補者について、役員及び代議員宛に自薦、並びに他薦依頼を行い、それに基づき候補者を理事会で決定する。

［公益目的事業　学会誌等出版事業］

15　広報委員会

a. 本学会情報を学会誌及びインターネット等により広報を行う。

b. ウェブサイトで生じた問題点を速やかに解決・修正して行き、より良いウェブ環境を構築する。

［公益目的事業　学術集会・講習会等事業］

16　地方会委員会

a. 地方会に関する事業の発展、充実及び円滑な運営の促進

1) 各地方会の事業が円滑に運営されるよう指導及び助言を行う。

2)地方交付金の算定を行い、交付する。

3)地方会学術集会に関して助言を行う。

4)地方会講習会に関して助言を行う。

5)学術集会委員会と共同して正会員増加に関する検討を行う。

b. 地方会委員会会議及び地方会運営委員長会議を開催し、各地方会相互の連絡を緊密に行う。

c. 地方会を通じて正会員数増加の推進を行う。

d. 各地方会学術集会演題受付ウェブシステムを利用し、抄録のウェブ掲載を行う。

［法人事業／法人管理関係］

17　利益相反委員会

学会員の利益相反に関するマネージメントを行う。

［会員相互補助事業］

18　男女共同参画委員会

a. 第 91 回学術集会会期中に男女共同参画シンポジウムを開催する。

b. 男女共同参画に関するアンケート調査を実施する。

c. 平成 30 年度女性医師支援担当者連絡会に参加する。

［公益目的事業　調査研究事業］

19　次世代超音波画像データベース構築委員会

臨床研究等の ICT 基盤構築に関する調査研究事業として、次世代に向けた超音波画像データベースを構築するための調査研究に取り組む。

［法人事業／法人管理関係］

20　会員資格審査関係

会員の取扱規則に従い、会員資格に関する下記認定の審査を行う。

1)入会希望者及び退会希望者の審査

2)会員資格喪失該当者の審査

3)会員種別変更希望者の審査

4)休会希望者の審査

［法人事業／法人管理関係］

21　規約関係

理事長の諮問を受けて、学会運営に関する諸規約の制定及び改正について逐次審議し、作案する。

［会員相互補助事業］

Ⅵ　日本医学会関係

1　日本医学会定時総会に出席する。

2　日本医学会シンポジウムに協力する。

3　平成 30 年度日本医学会分科会用語委員会に出席する。

4　日本医学会研究倫理教育研修会に出席する。

（資料 5）

収支予算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	予　算　額	前年度予算額	増　減	備　考
Ⅰ 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	3,600	3,600	0	
入会金収入	1,300,000	1,330,000	△ 30,000	
会費収入	151,511,000	159,123,500	△ 7,612,500	
正会員会費	(87,438,000)	(95,147,000)	(△ 7,709,000)	@13,000円×6,726人
シニア会員会費	(9,515,000)	(7,359,000)	(2,156,000)	@11,000円×865人
準会員会費	(52,681,000)	(54,737,000)	(△ 2,056,000)	@10,000×1,045・@7,000×6,033
学生会員会費	(77,000)	(80,500)	(△ 3,500)	@3,500円×22人
賛助会員会費	(1,800,000)	(1,800,000)	(0)	@40,000円×45口（13社）
学術集会関係	121,877,600	90,539,600	31,338,000	
参加費収入	(51,218,000)	(40,800,000)	(10,418,000)	
共催セミナー収入ほか	(63,050,400)	(49,739,600)	(13,310,800)	
広告収入	(1,609,200)	(0)	(1,609,200)	
寄付金収入	(2,000,000)	(0)	(2,000,000)	
補助金・助成金収入	(4,000,000)	(0)	(4,000,000)	
地方会関係	51,308,000	49,223,000	2,085,000	
参加費収入	(16,030,000)	(17,080,000)	(△ 1,050,000)	
共催セミナー収入ほか	(25,379,000)	(23,175,000)	(2,204,000)	
広告収入	(5,345,000)	(4,858,000)	(487,000)	
寄付金収入	(4,554,000)	(4,110,000)	(444,000)	
編集委員会	2,576,250	1,137,000	1,439,250	
学会誌別刷収入	(90,000)	(180,000)	(△ 90,000)	和文誌6回
広告収入	(1,639,250)	(800,000)	(839,250)	
著作権・印税収入	(200,000)	(10,000)	(190,000)	著作権使用料
資料頒布収入	(647,000)	(147,000)	(500,000)	抄録集(CD-ROM)等頒布ほか
研究開発促進委員会	500	1,000	△ 500	基金預金利息
特定資産運用収入	(500)	(1,000)	(△ 500)	
顕彰委員会	1,800	1,900	△ 100	
特定資産運用収入	(1,800)	(1,900)	(△ 100)	
教育セッション関係	2,800,500	2,053,600	746,900	
参加費収入	(2,700,000)	(1,800,000)	(900,000)	
資料頒布収入	(100,500)	(253,600)	(△ 153,100)	教育セッションWEB配信・DVD
講習会関係	9,699,000	9,369,000	330,000	
参加費収入	(9,080,000)	(8,500,000)	(580,000)	4回開催
資料頒布収入	(619,000)	(869,000)	(△ 250,000)	講習会WEB配信・DVD
小規模講習会関係	480,000	0	480,000	
参加費収入	(480,000)	(0)	(480,000)	8回開催
専門医制度委員会	10,132,000	7,475,000	2,657,000	
試験・新規認定収入	(3,597,000)	(3,080,000)	(517,000)	試験受験料・認定料
更新認定収入	(4,375,000)	(3,275,000)	(1,100,000)	
資料頒布収入	(2,160,000)	(1,120,000)	(1,040,000)	専門医問題集
工学ﾌｪﾛｰ認定審査委員会	37,000	33,500	3,500	
新規認定収入	(19,000)	(12,500)	(6,500)	
更新認定収入	(18,000)	(21,000)	(△ 3,000)	
検査士制度委員会	56,208,000	54,226,000	1,982,000	
試験・新規認定収入	(42,890,000)	(41,750,000)	(1,140,000)	試験受験料・認定料
更新認定収入	(12,755,000)	(11,900,000)	(855,000)	└(指導検査士含む)
著作権・印税収入	(563,000)	(576,000)	(△ 13,000)	検査士問題集印税
国際交流委員会	450	450	0	基金預金利息
特定資産運用収入	(450)	(450)	(0)	
広報委員会	100	0	100	基金預金利息
特定資産運用収入	(100)	(0)	(100)	
WFUMB機関誌関係	950,000	760,000	190,000	@25,000円×38人
受取利息	14,000	14,000	0	基金分は除く
雑収入	10,000	10,000	0	
事業活動収入計　(A)	408,909,800	375,301,150	33,608,650	
2. 事業活動支出				
事業費				
学術集会関係	112,980,000	89,193,118	23,786,882	学術集会補助金
臨時雇い賃金	(0)	(3,989,920)	(△ 3,989,920)	2,000,000円
会計顧問料	(540,000)	(300,000)	(240,000)	学術集会補助金(託児所分)
文具消耗品費	(280,000)	(500,000)	(△ 220,000)	500,000円
会場・会議費	(65,421,000)	(53,408,290)	(12,012,710)	
印刷費	(8,330,300)	(7,580,050)	(750,250)	
通信・運搬費	(2,836,700)	(1,200,000)	(1,636,700)	
旅費交通費	(2,976,900)	(2,000,000)	(976,900)	
払込手数料	(0)	(800,000)	(△ 800,000)	
システム運営費	(4,789,000)	(4,068,576)	(720,424)	
業務委託費	(17,468,000)	(10,346,282)	(7,121,718)	
関連行事費	(8,877,200)	(4,000,000)	(4,877,200)	
諸謝金	(1,460,900)	(1,000,000)	(460,900)	

科　　目	予　算　額	前年度予算額	増　減	備　考
学術集会(本部)・委員会	703,600	542,022	161,578	
臨時雇い賃金	(100,000)	(100,000)	(0)	
会場・会議費	(38,000)	(38,000)	(0)	
通信・運搬費	(23,000)	(23,000)	(0)	
旅費交通費	(542,600)	(381,022)	(161,578)	神戸
地方会関係	65,361,000	64,203,000	1,158,000	
臨時雇い賃金	(7,301,000)	(6,655,000)	(646,000)	
文具消耗品費	(1,672,000)	(1,840,000)	(△ 168,000)	
会場・会議費	(30,230,000)	(29,212,000)	(1,018,000)	
印刷費	(6,887,000)	(7,729,000)	(△ 842,000)	
通信・運搬費	(1,613,000)	(1,542,000)	(71,000)	
旅費交通費	(1,357,000)	(1,340,000)	(17,000)	
払込手数料	(219,000)	(191,000)	(28,000)	
システム運営費	(686,000)	(836,000)	(△ 150,000)	
業務委託費	(12,920,000)	(12,301,000)	(619,000)	
顕彰関係費	(844,000)	(804,000)	(40,000)	
関連行事費	(21,000)	(0)	(21,000)	
諸謝金	(1,611,000)	(1,753,000)	(△ 142,000)	
地方会(本部)・委員会	862,000	803,000	59,000	
会場・会議費	(76,000)	(55,000)	(21,000)	
通信・運搬費	(10,000)	(20,000)	(△ 10,000)	
システム運営費	(776,000)	(728,000)	(48,000)	
編集委員会	57,005,000	50,681,000	6,324,000	
学会誌出版費	(40,800,000)	(36,000,000)	(4,800,000)	
発送経費	(10,280,000)	(8,660,000)	(1,620,000)	
校正費	(2,520,000)	(2,520,000)	(0)	
諸謝金	(500,000)	(600,000)	(△ 100,000)	
システム運営費	(815,000)	(815,000)	(0)	
会場・会議費	(110,000)	(114,000)	(△ 4,000)	
旅費交通費	(1,980,000)	(1,972,000)	(8,000)	
研究開発促進委員会	353,000	304,000	49,000	研究開発促進委員会
文具消耗品費	(2,000)	(2,000)	(0)	
会場・会議費	(87,000)	(90,000)	(△ 3,000)	
印刷費	(52,000)	(0)	(52,000)	
通信・運搬費	(12,000)	(12,000)	(0)	
旅費交通費	(200,000)	(200,000)	(0)	
研究開発班関係	8,000,000	8,000,000	0	研究開発班費(5開発班)
臨時雇い賃金	(379,700)	(379,700)	(0)	
文具消耗品費	(4,427,200)	(4,427,200)	(0)	
会場・会議費	(258,900)	(258,900)	(0)	
印刷費	(517,800)	(517,800)	(0)	
旅費交通費	(1,510,200)	(1,510,200)	(0)	
業務委託費	(906,200)	(906,200)	(0)	
研究会関係	2,000,000	2,000,000	0	研究会設置費(4研究会)
文具消耗品費	(425,000)	(425,000)	(0)	
会場・会議費	(610,000)	(510,000)	(100,000)	
印刷費	(760,000)	(760,000)	(0)	
通信・運搬費	(65,000)	(65,000)	(0)	
旅費交通費	(80,000)	(80,000)	(0)	
払込手数料	(60,000)	(0)	(60,000)	
諸謝金	(0)	(160,000)	(△ 160,000)	
顕彰委員会	4,245,000	5,221,900	△ 976,900	
顕彰関係費	(3,450,000)	(4,400,000)	(△ 950,000)	
文具・消耗品費	(15,000)	(20,000)	(△ 5,000)	
会場・会議費	(150,000)	(150,000)	(0)	
印刷費	(50,000)	(50,000)	(0)	
通信・運搬費	(30,000)	(50,000)	(△ 20,000)	
旅費交通費	(550,000)	(551,900)	(△ 1,900)	
用語・診断基準委員会	1,702,000	2,064,000	△ 362,000	
会費・分担金	(310,000)	(300,000)	(10,000)	日本乳がん検診精度管理中央機構
会場・会議費	(167,000)	(197,000)	(△ 30,000)	
印刷費	(9,000)	(0)	(9,000)	
通信・運搬費	(150,000)	(26,000)	(124,000)	
旅費交通費	(1,066,000)	(1,541,000)	(△ 475,000)	小委員会を含む
機器及び安全に関する委員会	1,782,000	1,775,000	7,000	
会費・分担金	(200,000)	(200,000)	(0)	日本医療安全調査機構
会場・会議費	(89,000)	(174,000)	(△ 85,000)	
印刷費	(100,000)	(0)	(100,000)	
通信・運搬費	(5,000)	(9,000)	(△ 4,000)	
旅費交通費	(1,388,000)	(1,392,000)	(△ 4,000)	
教育委員会	579,000	588,000	△ 9,000	教育委員会
会場・会議費	(25,000)	(25,000)	(0)	
通信・運搬費	(3,000)	(5,000)	(△ 2,000)	
旅費交通費	(551,000)	(558,000)	(△ 7,000)	

科　　目	予　算　額	前年度予算額	増　減	備　考
教育セッション関係	1,508,000	1,957,000	△ 449,000	
頒布資料印刷費	(88,000)	(137,000)	(△ 49,000)	教育セッションWEB配信・DVD
業務委託費	(300,000)	(800,000)	(△ 500,000)	
諸謝金	(570,000)	(600,000)	(△ 30,000)	講師旅費を含む
印刷費	(500,000)	(400,000)	(100,000)	教育セッションテキスト含む
通信・運搬費	(20,000)	(20,000)	(0)	
旅費交通費	(30,000)	(0)	(30,000)	
講習会関係	8,439,000	8,542,000	△ 103,000	4回開催
頒布資料印刷費	(350,000)	(526,000)	(△ 176,000)	講習会WEB配信・DVD
システム運営費	(216,000)	(216,000)	(0)	
業務委託費	(1,700,000)	(1,600,000)	(100,000)	
諸謝金	(2,640,000)	(2,640,000)	(0)	講師旅費を含む
会場・会議費	(2,293,000)	(2,280,000)	(13,000)	
印刷費	(560,000)	(560,000)	(0)	講習会テキスト含む
通信・運搬費	(80,000)	(120,000)	(△ 40,000)	
旅費交通費	(600,000)	(600,000)	(0)	
小規模講習会関係	3,386,000	1,500,000	1,886,000	8回開催
諸謝金	(2,800,000)	(1,100,000)	(1,700,000)	講師旅費を含む
臨時雇い賃金	(192,000)	(100,000)	(92,000)	
会場・会議費	(50,000)	(120,000)	(△ 70,000)	
印刷費	(16,000)	(0)	(16,000)	小規模講習会テキスト含む
通信・運搬費	(8,000)	(20,000)	(△ 12,000)	
旅費交通費	(320,000)	(160,000)	(160,000)	
専門医制度委員会	5,607,000	4,506,000	1,101,000	
システム運営費	(1,620,000)	(0)	(1,620,000)	WEB自動申請システム
業務委託費	(176,000)	(180,000)	(△ 4,000)	専門医認定試験採点
諸謝金	(537,000)	(503,000)	(34,000)	
臨時雇い賃金	(48,000)	(48,000)	(0)	
会場・会議費	(765,000)	(791,000)	(△ 26,000)	
印刷費	(818,000)	(650,000)	(168,000)	試験問題作成ほか
通信・運搬費	(502,000)	(434,000)	(68,000)	
旅費交通費	(1,141,000)	(1,900,000)	(△ 759,000)	
工学フェロー認定審査委員会	270,000	256,000	14,000	
会場・会議費	(15,000)	(13,000)	(2,000)	
通信・運搬費	(8,000)	(23,000)	(△ 15,000)	
旅費交通費	(247,000)	(220,000)	(27,000)	
検査士制度委員会	16,314,000	17,556,000	△ 1,242,000	
業務委託費	(290,000)	(377,000)	(△ 87,000)	
諸謝金	(2,515,000)	(2,445,000)	(70,000)	
臨時雇い賃金	(940,000)	(1,000,000)	(△ 60,000)	
会場・会議費	(5,198,000)	(5,767,000)	(△ 569,000)	
印刷費	(2,588,000)	(2,693,000)	(△ 105,000)	
通信・運搬費	(3,530,000)	(3,711,000)	(△ 181,000)	
旅費交通費	(1,253,000)	(1,563,000)	(△ 310,000)	
国際交流委員会	6,814,000	5,653,000	1,161,000	
奨学金	(3,600,000)	(2,400,000)	(1,200,000)	3名
会費・分担金	(2,700,000)	(2,800,000)	(△ 100,000)	AFSUMB分担金
諸謝金	(180,000)	(120,000)	(60,000)	
会場・会議費	(24,000)	(15,000)	(9,000)	
通信・運搬費	(10,000)	(18,000)	(△ 8,000)	
旅費交通費	(300,000)	(300,000)	(0)	
WFUMB機関誌関係	1,050,000	1,190,000	△ 140,000	＄225*40冊
WFUMB機関誌購入費	(990,000)	(1,130,000)	(△ 140,000)	
発送経費	(60,000)	(60,000)	(0)	
広報委員会	1,402,000	8,022,000	△ 6,620,000	
システム運営費	(1,380,000)	(8,000,000)	(△ 6,620,000)	
文具消耗品費	(22,000)	(22,000)	(0)	
企画委員会	52,700	52,630	70	
通信・運搬費	(52,700)	(52,630)	(70)	
男女共同参画委員会	434,000	372,000	62,000	
諸謝金	(50,000)	(0)	(50,000)	
会場・会議費	(19,800)	(19,000)	(800)	
通信・運搬費	(3,000)	(3,000)	(0)	
旅費交通費	(361,200)	(350,000)	(11,200)	
事業費計	300,849,300	274,981,670	25,867,630	
管理費				
給与手当	51,214,000	49,855,000	1,359,000	
会計顧問料	864,000	864,000	0	
福利厚生費	490,000	514,000	△ 24,000	
法定福利費	8,240,000	7,891,000	349,000	
職員交通費	1,485,500	1,573,000	△ 87,500	
事務所賃借料	19,701,000	19,701,000	0	
事務用機器賃借料	918,000	873,000	45,000	
備品費	280,000	160,000	120,000	

科　　目		予　算　額	前年度予算額	増　減	備　考
文具消耗品費		432,000	370,000	62,000	
光熱水料		1,162,000	1,142,000	20,000	
事務OA化費		523,000	700,000	△ 177,000	
会場・会議費		864,000	700,000	164,000	
印刷費		1,568,000	1,532,000	36,000	
通信・運搬費		3,097,000	3,540,000	△ 443,000	
旅費交通費		3,790,000	3,690,000	100,000	理事会等
保険料		153,000	152,000	1,000	役員賠償責任保険・火災保険
租税公課		3,300,000	2,887,000	413,000	
払込手数料		1,883,000	1,932,000	△ 49,000	
システム運営費		450,000	450,000	0	
会費・分担金		520,000	233,000	287,000	日本医学会、公益法人協会ほか
業務委託費		0	521,000	△ 521,000	
雑費		429,000	429,000	0	
保険委員会		825,500	743,880	81,620	
会費・分担金		(600,000)	(600,000)	(0)	内保連、外保連
会場・会議費		(60,000)	(58,880)	(1,120)	
通信・運搬費		(5,000)	(5,000)	(0)	
旅費交通費		(160,500)	(80,000)	(80,500)	
倫理委員会		63,500	0	63,500	
旅費交通費		(63,500)	(0)	(63,500)	
利益相反委員会		313,000	315,600	△ 2,600	
会場・会議費		(11,000)	(15,600)	(△ 4,600)	
旅費交通費		(302,000)	(300,000)	(2,000)	
規約関係		5,000	5,000	0	
通信・運搬費		(5,000)	(5,000)	(0)	
選挙関係		490,000	1,846,000	△ 1,356,000	
会場・会議費		(15,000)	(40,000)	(△ 25,000)	
印刷費		(216,000)	(432,000)	(△ 216,000)	
通信・運搬費		(88,000)	(970,000)	(△ 882,000)	
旅費交通費		(63,000)	(80,000)	(△ 17,000)	
システム運営費		(0)	(54,000)	(△ 54,000)	
業務委託費		(108,000)	(270,000)	(△ 162,000)	
管理費計		103,060,500	102,619,480	441,020	
事業活動支出計	(B)	403,909,800	377,601,150	26,308,650	
事業活動収支差額	(C)=(A)-(B)	5,000,000	△ 2,300,000	7,300,000	
Ⅱ　投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
特定預金取崩収入		5,300,000	6,200,000	△ 900,000	
松尾賞基金取崩収入		(0)	(600,000)	(△ 600,000)	
研究会発班設置基金取崩収入		(5,000,000)	(5,000,000)	(0)	
伊東賞基金取崩収入		(300,000)	(600,000)	(△ 300,000)	
投資活動収入計	(D)	5,300,000	6,200,000	△ 900,000	
2. 投資活動支出					
特定預金繰入支出		10,300,000	3,900,000	6,400,000	
退職給付引当預金支出		(5,500,000)	(900,000)	(4,600,000)	
学術奨励基金組入支出		(2,800,000)	(2,000,000)	(800,000)	
システム関連基金組入支出		(2,000,000)	(1,000,000)	(1,000,000)	
投資活動支出計	(E)	10,300,000	3,900,000	6,400,000	
投資活動収支差額	(F)=(D)-(E)	△ 5,000,000	2,300,000	△ 7,300,000	
Ⅲ　財務活動収支の部					
1. 財務活動収入				0	
財務活動収入計	(G)	0	0	0	
2. 財務活動支出				0	
財務活動支出計	(H)	0	0	0	
財務活動収支差額	(I)=(G)-(H)	0	0	0	
当期収支差額	(K)=(C)+(F)+(I)	0	0	0	
前期繰越収支差額	(L)	76,714,473	0	76,714,473	
次期繰越収支差額	(K)+(L)	76,714,473	0	76,714,473	

公益社団法人収支予算内訳書(損益計算ベース)

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計		収益事業等会計小計	法人会計	内部取引消去	合計
	公1	資格認定事業	会員相互補助事業				
1.経常増減の部							
(1)経常収益							
基本財産運用収入	0	0	0	0	3,600	0	3,600
特定資産運用収入	2,850	0	0	0	0	0	2,850
入会金収入	650,000	0	0	0	650,000	0	1,300,000
会費収入	75,755,500	0	0	0	75,755,500	0	151,511,000
参加費収入	79,508,000	0	0	0	0	0	79,508,000
共催セミナー収入ほか	88,429,400	0	0	0	0	0	88,429,400
広告収入	8,593,450	0	0	0	0	0	8,593,450
試験・新規認定収入	0	46,506,000	0	46,506,000	0	0	46,506,000
更新認定収入	0	17,148,000	0	17,148,000	0	0	17,148,000
学会誌別刷収入	90,000	0	0	0	0	0	90,000
資料頒布収入	4,476,500	ー	0	0	0	0	4,476,500
著作権・印税収入	763,000	ー	0	0	0	0	763,000
寄付金収入	6,554,000	0	0	0	0	0	6,554,000
補助金・助成金収入	4,000,000	0	0	0	0	0	4,000,000
受取利息収入	0	0	0	0	14,000	0	14,000
雑収入	0	0	0	0	10,000	0	10,000
経常収益計	268,822,700	63,654,000	0	63,654,000	76,433,100	0	408,909,800
(2)経常費用							
事業費							
学会誌出版費	40,800,000	0	0	0			40,800,000
発送経費	10,340,000	0	0	0			10,340,000
校正費	2,520,000	0	0	0			2,520,000
表彰関係費	4,294,000	0	0	0			4,294,000
奨学金	3,600,000	0	0	0			3,600,000
給与手当	22,362,214	8,474,103	1,176,958	9,651,061			32,013,275
臨時雇い賃金	7,972,700	988,000	0	988,000			8,960,700
会計顧問料	540,000	0	0	0			540,000
法定福利費	3,914,000	1,483,200	206,000	1,689,200			5,603,200
職員交通費	705,618	267,390	37,138	304,528			1,010,146
事務所賃借料	9,357,975	3,546,180	492,525	4,038,705			13,396,680
備品費	0	0	0	0			0
文具消耗品費	6,843,200	0	0	0			6,843,200
光熱水料	551,950	209,160	29,050	238,210			790,160
会場・会議費	99,628,900	5,978,000	19,800	5,997,800			105,626,700
印刷費	17,782,100	3,406,000	0	3,406,000			21,188,100
通信・運搬費	6,336,775	4,597,460	133,125	4,730,585			11,067,360
旅費・交通費	13,451,700	2,641,000	361,200	3,002,200			16,453,900
頒布資料印刷費	438,000	0	0	0			438,000
WFUMB機関誌購入費	990,000	0	0	0			990,000
払込手数料	279,000	0	0	0			279,000
システム運営費	8,662,000	1,620,000	0	1,620,000			10,282,000
租税公課	1,402,500	577,500	0	577,500			1,980,000
業務委託費	33,294,200	466,000	0	466,000			33,760,200
会費・分担金	3,210,000	0	0	0			3,210,000
関連行事費	8,898,200	0	0	0			8,898,200
諸謝金	9,761,900	3,052,000	50,000	3,102,000			12,863,900
賞与引当金繰入額	1,964,436	744,417	103,392	847,809			2,812,245
退職給付費用	2,273,688	861,606	119,668	981,274			3,254,962
減価償却費	76,988	29,485	4,095	33,580			110,568
事業費計	322,252,044	38,941,501	2,732,951	41,674,452	0	0	363,926,496
管理費							
給与手当	0			0	15,065,073		15,065,073
会計顧問料	0			0	864,000		864,000
福利厚生費	0			0	490,000		490,000
法定福利費	0			0	2,636,800		2,636,800
職員交通費	0			0	475,354		475,354
事務所賃借料	0			0	6,304,320		6,304,320
事務用機器賃借料	0			0	918,000		918,000
備品費	0			0	280,000		280,000
文具消耗品費	0			0	432,000		432,000
光熱水料	0			0	371,840		371,840
事務OA化費	0			0	523,000		523,000
会場・会議費	0			0	950,000		950,000
印刷費	0			0	1,784,000		1,784,000
通信・運搬費	0			0	1,089,040		1,089,040
旅費交通費	0			0	4,379,000		4,379,000
租税公課	0			0	1,320,000		1,320,000
払込手数料	0			0	1,883,000		1,883,000
システム運営費	0			0	450,000		450,000
会費・分担金	0			0	1,120,000		1,120,000
保険料	0			0	153,000		153,000
業務委託費	0			0	108,000		108,000
雑費	0			0	429,000		429,000
賞与引当金繰入額	0			0	1,323,407		1,323,407
退職給付費用	0			0	1,531,738		1,531,738
減価償却費	0			0	53,236		53,236
管理費計	0			0	44,933,808	0	44,933,808
経常費用計	322,252,044	38,941,501	2,732,951	41,674,452	44,933,808	0	408,860,304
当期経常増減額	△ 53,429,344	24,712,499	△ 2,732,951	21,979,548	31,499,292		49,496
2.経常外増減の部	0						0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期正味財産増減額	△ 53,429,344	24,712,499	△ 2,732,951	21,979,548	31,499,292	0	49,496
一般正味財産期首残高	166,876,569			11,576,763	35,466,831		213,920,163
一般正味財産期末残高	113,447,225			33,556,311	66,966,123		213,969,659

（注）資金調達及び設備投資の見込みについて

1．資金調達の見込みについて

当年度における借り入れの予定　・・・　なし

2．設備投資の見込みについて

当年度における重要な設備投資（除却又は売却を含む）の予定　・・・　なし

（資料６）

平成30･31年度公益社団法人日本超音波医学会
理事及び監事候補者

（自 平成30年6月9日　　至 平成32年通常総会開催日）

理事候補者　秋山いわき(同志社大学生命医科学部医情報学科)
飯 島 尋 子(兵庫医科大学超音波センター)
大 手 信 之(名古屋市立大学心臓・腎高血圧内科学)
小 川 眞 広(日本大学病院超音波室)
尾 辻　豊(産業医科大学第二内科)
菊 池 昭 彦(岩手医科大学医学部産婦人科学教室)
北 野 雅 之(和歌山県立医科大学第二内科)
木 原 康 樹(広島大学大学院医歯薬学保健学研究院循環器内科学)
工 藤 正 俊(近畿大学消化器内科)
椎 名　毅(京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)
田 中　守(慶應義塾大学医学部産婦人科)
千 葉　裕(北アルプス医療センターあづみ病院地域医療部兼在宅支援科部)
畠　二 郎(川崎医科大学検査診断学)
蜂 屋 弘 之(東京工業大学工学院システム制御系)
平井都始子(奈良県立医科大学付属病院総合画像診断センター)
廣 岡 芳 樹(名古屋大学医学部附属病院光学医療診療部)
丸 山 紀 史(千葉大学大学院医学研究院消化器内科学)
森　秀 明(杏林大学医学部第3内科)
安 田 鋭 介(鈴鹿医療科学大学・大学院保健衛生学部放射線技術科学科)
山 口　匡(千葉大学フロンティア医工学センター)

監事候補者　金 井　浩(東北大学大学院工学研究科電子工学専攻 / 医工学研究科医工学専攻)
中 谷　敏(大阪大学大学院医学系研究科機能診断科学講座)

理事補欠候補者

医 学 系 16位　谷 口 信 行(自治医科大学臨床検査医学)

理工学系　7位　工 藤 信 樹(北海道大学大学院情報科学研究科)

監事補欠候補者

3位　赤 石　誠(東海大学医学部付属東京病院内科)

（資料７）

会費滞納による会員資格喪失者

（平成30年3月31日）

147名

内訳　　正 会 員　　90名

シニア会員　　8名

準 会 員　　49名

学生会員　　0名

（資料８）

功　労　会　員　推　薦

本学会功労会員規則第4条に照らし、以下の方を推薦する。

1. 近藤（コンドウ）　隆（タカシ）　氏

2. 住野泰清（スミノ　ヤスキヨ）　氏

3. 川内章裕（カワウチ　アキヒロ）　氏

4. 岡（オカ）　博子（ヒロコ）　氏

5. 小野寺博義（オノデラ　ヒロヨシ）　氏

6. 水重克文（ミズシゲ　カツフミ）　氏

7. 熊田（クマダ）　卓（タカシ）　氏

8. 鈴木真事（スズキマコト）　氏

9. 遠藤正章（エンドウ　マサアキ）　氏

10. 梅村晋一郎（ウメムラ　シンイチロウ）　氏

11. 大崎往夫（オオサキユキオ）　氏

12. 増崎英明（マスザキ　ヒデアキ）　氏

13. 浦岡佳子（ウラオカ　ヨシコ）　氏

第20回特別学会賞

貴田岡正史
（イムス三芳総合病院）

第17回松尾賞

該当者なし

論 文 賞

第32回菊池賞

Analysis of fluctuation for pixel-pair distance in co-occurrence matrix applied to ultrasonic images for diagnosis of liver fibrosis （J Med Ultrasonics Vo.44, No.1）
Hiroshi Isono, Shinnosuke Hirata, Tadashi Yamaguchi, Hiroyuki Hachiya
(Graduate School of Science and Technology, Tokyo Institute of Technology)

第13回伊東賞

Central vascular structures as a characteristic finding of regenerative nodules using hepatobiliary phase gadolinium ethoxybenzyl diethylenetriaminepentaacetic acid-enhanced MRI and arterial dominant phase contrast-enhanced US （J Med Ultrasonics Vo.44, No.1）
Kazuya Sugimori
(Gastroenterological Center, Yokohama City University Medical Center)

第18回技術賞

超高周波　２４MHｚプローブ
今 村 智 久
（キャノンメディカルシステムズ株式会社超音波開発部）

eFocusing
渡 邉 哲 夫
（株式会社日立製作所　ヘルスケアビジネスユニット開発統括本部）

第7回新人賞

[北海道地方会]
第47回北海道地方会学術集会発表【基礎】
血管内でのソノポレーション現象研究のための血管ファントムの作成
今 井 慎 司
（北海道大学大学院情報科学研究科）

[東北地方会]
第53回東北地方会学術集会発表【基礎】
超音波加熱治療における治療前焦点領域可視化の有効性検証
岩 崎 亮 祐
（東北大学大学院医工学研究科医工学専攻）

[関東甲信越地方会]
第29回関東甲信越地方会学術集会発表【消化器】
多発肝細胞癌の破裂部位同定に造影エコーが有用であった2症例
大 澤 朗 太
（日本大学病院消化器内科）

[中部地方会]
該当者なし

[関西地方会]
第44回関西地方会学術集会発表【消化器】
孤立性肝内胆管過誤腫性ポリープの一例
齊 藤 夏 彦
（奈良県立医科大学放射線科）

[中国地方会]
第53回中国地方会学術集会発表【消化器】
ソナゾイド造影エコーが診断に有用であった脾症の一例
平 井 亮 佑
（倉敷中央病院消化器内科）

[四国地方会]
第27回四国地方会学術集会発表【循環器】
高度の左室流出路狭窄をきたした軽度左室肥大の高齢女性の一例
高橋友香里
（高知大学医学部老年病・循環器内科学）

[九州地方会]
第27回九州地方会学術集会発表【循環器】
重症僧帽弁逆流を合併した非リウマチ性 Giant left atrium の1 例
本 田 泰 悠
（宮崎市郡医師会病院循環器内科）

【顕彰委員会】
委 員 長　椎 名　毅

副委員長　飯 島 尋 子

委　員
（基　礎）秋山いわき　長谷川英之　蜂 屋 弘 之
（体　表）谷 口 信 行　安 田 秀 光
（循 環 器）中 谷　敏　林　英 宰
（消 化 器）畠　二 郎　森　秀 明
（泌 尿 器）棚 橋 善 克　千 葉　裕
（産婦人科）馬 場 一 憲　松 岡　隆
以上15名